

別表1-1-1 リクエスト\_メッセージボディ (XML) 【ジャーナルアールティクル・通常公開】

項目	属性	JaLC		Crossref 必須	繰返	設定値			内容	備考
		ジャーナル 必須	アールティクル 必須			文字種	文字数	規定値		
1 root		○	○	○	1	-	-	-	ルート(配下にhead要素・body要素を保持する)	
2 head		※8	※8	※8	1	-	-	-	API/XMLファイルにてDOI登録の際に設定が必要な要素	
3 error_process		※8	※8	※8	1	-	-	-	エラー処理方法 0:継続 1:中止	コンテンツ登録時にエラーが発生したとき、後続の処理を継続するかどうかを定めるパラメータ。"0"(継続)または"1"(中止)のいずれかを指定する。
4 result_method		※8	※8	※8	1	-	-	-	処理結果の通知方法	"0"(同期)を選択すると、登録処理終了後に処理結果をレスポンスする。 "1"(非同期: 画面)を選択すると、システムの登録バッチ処理開始時刻まで待機(30分)し、登録処理終了後実行ユーザーの利用情報に登録されたメールアドレスにレスポンスを送信する。 "2"(非同期: API)を選択すると、システムの登録バッチ処理開始時刻まで待機(30分)して処理される。レスポンスに含まれる<exec_id>(実行ID)を別途照会リクエストに指定し処理状況を確認する。 注: 2はAPIで実行したときのみ有効
5 content_classification		※8	※8	※8	1	-	-	-	01:ジャーナルアールティクル	コンテンツ区分
6 request_kind		※8	※8	※8	1	-	-	-	01:登録/更新	リクエスト種別
7 body		○	○	○	1	-	-	-	ジャーナルアールティクルのメタデータ本体を記述する要素	
8 site_id		○	○	○	1	半角英数字	100	-	サイトID(出典)	サイトIDは、JaLCシステム内部で管理しているコンテンツ出典元のIDのことである。ここでは、コンテンツを登録または更新しようとするDOIのプレフィックスに紐づくサイトIDを入力する。サイトIDが不明な場合は、JaLCシステムにログインし、メニューの「各管理機能」→「DOIプレフィックス情報」にて、DOIプレフィックスで検索を行い、検索結果の出典元サイトの欄を見て確認することが可能である。
9 content		○	-	○	0-N	-	-	-	ジャーナルのDOI登録対象に関するメタデータを表す要素	ここから下の<content>の範囲でジャーナル情報を記述する。
10	sequence	○	-	○	1	半角数字	20	-	ジャーナル要素のシーケンス番号	登録または更新するコンテンツ1つずつシーケンス番号を記述する。シーケンス番号に特別なフォーマットはなく、"001" "002" など<content>ごとに番号が一意的であれば良い。
11	classification	○	-	○	1	-	-	-	journal	区分
12	doi	※1	-	-	0-1	半角英数字	300	-	ジャーナルに登録するDOI名	※ JaLC DOIの場合、サフィックスに使用できる文字種は下記。 半角の"a-z", "A-Z", "0-9", "-", "/", "._"のみ
13	url	※2	-	※2	0-1	半角英数字	300	-	DOI名のランディングページのURL	
14	journal_id_list	※1	-	-	0-1	-	-	-	複数のジャーナルIDを表す要素	
15	journal_id	○	-	※3	1-N	半角英数字	32	-	ジャーナルID	ジャーナルを特定するIDを記述する。ジャーナルIDの属性値は下記の属性値とする。
16	type	○	-	○	1	-	-	-	ISSN ISBN 等 ※詳細は「別紙3 コード一覧表」を参照	ジャーナルIDタイプ
17	issn_type	※4	-	※4	0-1	-	-	-	print online issn-l	ISSNタイプ type= ISSNの場合、左記の属性値から選択する。 Crossrefの場合は、ISSNとCODEN以外は送付していない。 ISSNは最大6件まで送付、CODENは先頭1項目
18	journal_title_name_list	○	-	○	1	-	-	-	複数のジャーナル名を表す要素	
19	journal_title_name	○	-	○※7	1-N	任意	1200	-	ジャーナル名	ジャーナル名をテキストで記述する。 下記の属性も指定可能。
20	type	○※5	-	○※5	1	-	-	-	full abbreviation before after	正記: "full" 略記: "abbreviation" 前接: "before" 後接: "after" Crossrefには正記、略記それぞれ最大10件まで送付
21	lang	△※6	-	○※7	0-1	-	-	-	※ISO639-1準拠	ジャーナル名の記述言語
22	journal_classification	○	-	○	1	-	-	-	01: 論文 02: 記事 等 ※詳細は「別紙3 コード一覧表」を参照	ジャーナル区分
23	journal_txt_lang	-	-	-	1	-	-	-	※ISO639-1準拠	ジャーナル表示言語
24	recorded_volume	-	-	-	0-1	半角英数字	1000	-	ジャーナル収録巻	ジャーナルに収録されている巻の開始-終了の範囲(終了は発行が終了している場合)を記述する。
25	recorded_issue	-	-	-	0-1	半角英数字	1000	-	ジャーナル収録号	ジャーナルに収録されている号の開始-終了の範囲(終了は発行が終了している場合)を記述する。
26	recorded_year	○	-	○	1	半角数字	500	-	ジャーナル収録年	収録巻の発行開始年-収録巻の発行終了年(発行が終了している場合)を記述する。
27	publisher_list	○	-	○	1	-	-	-	複数の出版者を表す要素	
28	publisher	○	-	-	1-N	-	-	-	出版者を表す要素	
29	publisher_name	○	-	○※7	1	任意	250	-	出版者名	出版者名をテキストで記述する。
30	lang	△※6	-	○※7	0-1	-	-	-	※ISO639-1準拠	出版者名の記述言語
31	location	○	-	○	0-1	-	-	-	※ISO3166-1 alpha-3準拠	出版地(国名コード)
32	relation_list	-	-	-	0-1	-	-	-	※ISO3166-1 alpha-3準拠	複数の関連するコンテンツを表す要素
33	related_content	○	-	○	1-N	半角英数字	300	-	関連するコンテンツ	関連するコンテンツの情報を記述する。 (例: 登録するコンテンツの異版コンテンツに関するDOI URLなど)
34	type	○	-	○	1	-	-	-	DOI URL ISBN	関連するコンテンツのタイプ
35	relation	○	-	○	1	-	-	-	別表: 関連するコンテンツのタイプ参照	関連するコンテンツとの関連性を記述する。
36	journal_deposit_information	-	-	-	0-1	半角英数字	1000	-	ジャーナルデポジット情報	PubMedデポジット用(LinkOutルール)
37	content	-	○	-	0-N	-	-	-	アールティクルのDOI登録対象に関するメタデータを表す要素	ここから下の<content>の範囲でアールティクル情報を記述する。
38	sequence	-	○	○	1	半角数字	20	-	アールティクルの順序番号	登録または更新するコンテンツ1つずつシーケンス番号を記述する。シーケンス番号の付与に特別なフォーマットはなく、"001" "002" など<content>ごとに番号が一意的であれば良い。
39	classification	-	○	○	1	-	-	-	article	区分
40	doi	-	○	○	1	半角英数字	300	-	アールティクルに登録するDOI名	※ JaLC DOIの場合、サフィックスに使用できる文字種は下記。 半角の"a-z", "A-Z", "0-9", "-", "/", "._"のみ
41	url	-	○	○	1	半角英数字	300	-	DOI名のランディングページのURL	
42	journal_id_list	-	○※11	○	1	-	-	-	ジャーナルIDを表す要素	
43	journal_id	-	○※11	○	1-N	半角英数字	32	-	ジャーナルID	ジャーナルを特定するIDを記述する。ジャーナルIDの属性値は下記の属性値とする。
44	type	-	○※11	○	1	-	-	-	DOI ISSN 等 ※詳細は「別紙3 コード一覧表」を参照	ジャーナルIDタイプ
45	issn_type	-	※11	※4	0-1	-	-	-	print online issn-l	ISSNタイプ type= ISSNの場合、左記の属性値から選択する。 Crossrefの場合は、issn-l不可。
46	journal_name	-	-	-	0-1	任意	1200	-	ジャーナル名	アールティクルが発行された時のジャーナル名を記述する。
47	lang	-	-	-	0-1	-	-	-	※ISO639-1準拠	ジャーナル名記述言語
48	publisher_list	-	-	-	0-1	-	-	-	複数の出版者を表す要素	
49	publisher	-	-	-	1-N	-	-	-	出版者を表す要素	
50	publisher_name	-	-	-	1	任意	250	-	出版者名	出版者名をテキストで記述する。
51	lang	-	-	-	0-1	-	-	-	※ISO639-1準拠	出版者名記述言語
52	location	-	-	-	0-1	-	-	-	※ISO3166-1 alpha-3準拠	出版地(国名コード)
53	titles_list	-	○	○	1	-	-	-	複数のタイトルを表す要素	
54	title	-	○	○	1-N	-	-	-	タイトルを表す要素	
55	lang	-	△※6	■	0-1	-	-	-	※ISO639-1準拠	タイトルの記述言語
56	title	-	○	○	1	任意	2000	-	タイトル	アールティクルのタイトルをテキストで記述する。 Crossrefには英語優先で最大2000まで送付
57	sub_title	-	○	○	1	任意	2000	-	サブタイトル	アールティクルのサブタイトルをテキストで記述する。
58	creator_list	-	-	■	0-1	-	-	-	複数の著者を表す要素	
59	creator	-	○	○	1-N	-	-	-	著者を表す要素	
60	sequence	-	○	○	1	半角数字	6	-	著者の順序	著者の順序を指定する数値を記述する。 筆頭著者はsequence="1"、以降"2", "3"...と入力する。 (注意)筆頭著者はsequence="1"とすること。(sequence="1"がない場合は、筆頭著者なしとしてデフォルトとされる)
61	type	-	○	○	1	-	-	-	person institute	個人/機関タイプ 一般著者の場合、"person"(個人)を設定する。 機関著者・グループ著者の場合は、"institute"(機関)を設定する。
62	names	-	○	○	1-N	-	-	-	著者名を記述する要素	
63	lang	-	△※6	■	0-1	-	-	-	※ISO639-1準拠	著者の記述言語
64	last_name	-	-	■	0-1	任意	4000	-	著者名(姓)	著者名(姓)を設定する。 Crossrefの場合、最大60文字まで。
65	first_name	-	○	○	1	任意	4000	-	著者名(名)	<creator type="person">の場合、著者名(名)を設定する。 <creator type="institute">の場合、機関著者名を設定する。 Crossrefの場合、<creator type="person">の場合、最大60文字まで。 Crossrefの場合、<creator type="institute">の場合、最大511文字まで。
66	prefix	-	-	-	0-1	任意	100	-	敬称(接頭辞)	
67	suffix	-	-	-	0-1	任意	100	-	敬称(接尾辞)	
68	affiliations	-	-	-	0-1	-	-	-	複数の著者の所属機関を表す要素	
69	affiliation	-	○	○	1-N	-	-	-	著者の所属機関を表す要素	
70	sequence	-	○	○	1	半角数字	5	-	著者の所属機関の順序	設定値が順番78と同じ場合は同じ機関として扱う。
71	affiliation_name	-	○	○	1-N	任意	5000	-	著者の所属機関名	所属機関名をテキストで記述する。 Crossrefには最大5件まで送付可能で最大512文字/件まで。
72	lang	-	△※6	■	0-1	-	-	-	※ISO639-1準拠	著者の所属機関名の記述言語
73	affiliation_identifier	-	-	-	0-N	半角英数字	300	-	著者の所属機関ID	
74	type	-	-	-	0-1	-	-	-	FundRef GRID ROR 等 ※詳細は「別紙3 コード一覧表」を参照	著者の所属機関IDタイプ GRID = Global Research Identifier Database ISNI = International Standard Name Identifier ROR = Research Organization Registry NID = NISTEP大学・公的機関名辞書の機関ID
75	scheme_uri	-	-	-	0-1	半角英数字	300	-	著者の所属機関スキームURI	
76	affiliation_name	-	○	○	1-N	任意	5000	-	著者の所属機関名	所属機関名をテキストで記述する。 Crossrefには最大5件まで送付可能で最大512文字/件まで。
77	sequence	-	○	○	1	半角数字	5	-	著者の所属機関名の順序	設定値が順番78と同じ場合は同じ機関として扱う。
78	lang	-	△※6	■	0-1	-	-	-	※ISO639-1準拠	著者の所属機関名の記述言語
79	researcher_id_list	-	-	-	0-1	-	-	-	複数の研究者IDを表す要素	
80	researcher_id	-	○	○	1-N	任意	300	-	研究者ID	研究者IDコードを、下記の属性で指定するフォーマットに従ってテキストで記述する。また URIつきで記述する。 (例) ORCID IDの場合: <a href="https://orcid.org/0000-1111-2222-3333">https://orcid.org/0000-1111-2222-3333</a> CrossrefにはORCIDのみ設定
81	id_code	-	-	-	1-N	任意	300	-	研究者IDコード	
82	type	-	○	○	1	任意	300	-	著者の研究者IDタイプ	<記述例> "ORCID" (ORCID) "RESEARCHMAP" (researchmap ID) "ERAD" (eRad研究者番号) "JGLOBAL" (J-GLOBAL ID) "NDL" (NDL典拠データID) "KAKENHI" (科研費研究者番号) その他は自由記述。
83	volume	-	-	○	0-1	任意	80	-	巻	アールティクルの巻を記述する。
84	issue	-	-	■	0-1	任意	160	-	号	アールティクルの号を記述する。
85	special_issue	-	※9	※9	0-1	任意	50	-	特殊号	アールティクルの特殊号を記述する。
86	lang	-	-	-	0-1	-	-	-	※ISO639-1準拠	特殊号記述言語
87	first_page	-	○	○	1	任意	150	-	先頭ページ	アールティクルの先頭ページまたは先頭/終了ページを記述する。
88	last_page	-	■	○	1	任意	150	-	終了ページ	アールティクルの終了ページを記述する。
89	article_number	-	-	■	0-1	半角英数字	32	-	論文番号	論文番号を記述する。

別表1-1-1 リクエスト\_メッセージボディ (XML) 【ジャーナルアーティクル・通常公開】

Table with columns: 項目 (Item), 属性 (Attribute), 属性 (Attribute), JALC (JALC), Crossref (Crossref), 緑返 (Green Return), 設定値 (Setting Value), 内容 (Content), 備考 (Remarks). It lists various XML elements like publication\_date, abstract, citation\_list, etc., with their respective constraints and values.

※1 どれか必須
※2 DOIが存在する場合に必須
※3 Crossrefにデポジットする場合は「ISSN」が必須
※4 ジャーナルIDのtype属性に「ISSN」を指定した場合、isn,type属性でのISSNタイプの指定が必須
※5 正記は必須
※6 複数言語で設定する場合は必須
※7 lang属性=enのデータが必須(lang属性=enデータのみCrossrefに送られるため)
※8 APIによるデポジットの場合必須
※9 特殊号を設定する場合には、号は設定しない。
※10 どれか必須
※11 記事を紐付けるジャーナルの特定に使用する為、ジャーナルで登録したジャーナルIDを記載する。

<凡例>
○: 必須
△: 条件付き必須
□: 任意
■: CrossRef付 (任意)
※: 上位タグが任意項目の場合は、上位タグ存在時のみ有効

・テキスト入力における修飾タグ設定の実体参照は以下の通りです。
&lt; アンバサンド &
&lt; 小なり記号 <
&gt; 大なり記号 >
&quot; 二重引用符 "
&apos; 一重引用符 '







別表1-1-3 リクエスト\_メッセージボディ (XML) 【ジャーナルアーティクル・本公開】

項目	属性	JaLC		Crossref 必須	繰返	設定値			内容	備考
		ジャーナル 必須	アーティクル 必須			文字種	文字数	規定値		
1 root		○	○	○	1	-	-	-	ルート(配下にヘッダ要素・ボディ要素を保持する)	
2 head		※8	※8	※8	1	-	-	-	APIでXMLファイルにてDOIを登録する際に設定が必要な要素	
3 error_process		※8	※8	※8	1	-	-	-	エラー処理方法	コンテンツ登録時にエラーが発生したとき、後続の処理を継続するかどうかを定めるパラメータ。"0"(継続)または"1"(中止)のいずれかを指定する。
4 result_method		※8	※8	※8	1	-	-	-	処理結果の通知方法	"0"(同期)を選択すると、登録処理終了後に処理結果をレスポンスする。 "1"(非同期:画面)を選択すると、システムの登録バッチ処理開始時刻まで待機(30分毎)し、登録処理終了後実行ユーザーの利用機関情報に登録されたメールアドレスにレスポンスを送信する。 "2"(非同期:API)を選択すると、システムの登録バッチ処理開始時刻まで待機(30分毎)して処理される。レスポンスに含まれる<exec.id>(実行ID)を別途照会リクエストに指定し処理状況を確認する。 注:2はAPIで実行したときのみの有効
5 content_classification		※8	※8	※8	1	-	-	-	01:ジャーナルアーティクル	コンテンツ区分
6 request_kind		※8	※8	※8	1	-	-	-	01:登録/更新	リクエスト種別
7 body		○	○	○	1	-	-	-	ジャーナルアーティクルのメタデータ本体を記述する要素	
8 site_id		○	○	○	1	半角英数記号	100	-	サイトID(出典)	サイトIDは、JaLCシステム内部で管理しているコンテンツ出典元IDのことである。ここでは、コンテンツを登録または更新しようとするDOIのプレフィックスに基づくサイトIDを入力する。 サイトIDが不明な場合は、JaLCシステムにログインし、メニューの「各種管理機能」→「DOIプレフィックス情報」にて、DOIプレフィックスで検索を行い、検索結果の出典元サイトの欄を見て確認することが可能である。
9 content		○	○	○	0-N	-	-	-	ジャーナルのDOI登録対象に関するメタデータを表す要素	ここから下の<content>の範囲でジャーナル情報を記述する。
10 sequence		○	-	○	1	半角数字	20	-	ジャーナル要素のシーケンス番号	登録または更新するコンテンツ1つずつシーケンス番号を記述する。シーケンス番号に特別なフォーマットはなく、"001" "002" など<content>ごとに番号が一意であれば良い。
11 classification		○	-	○	1	任意	100	-	区分	この属性値により、システム側で登録するコンテンツがジャーナルかアーティクルかを識別する。本項目は"journal"固定である。
12 doi		※1	-	-	0-1	半角英数記号	300	-	ジャーナルに登録するDOI名	※ JaLC-DOIの場合、サフィックスに使用できる文字種は下記。 半角の "a-z", "A-Z", "0-9", "-", "_", "." のみ
13 url		※2	-	※2	0-1	半角英数記号	300	-	DOI名のランディングページのURL	
14 journal_id_list		※1	-	-	0-1	-	-	-	複数のジャーナルIDを表す要素	
15 journal_id		○	-	※3	1-N	半角英数記号	32	-	ジャーナルID	ジャーナルを特定するIDを記述する。ジャーナルIDの属性値は下記の属性値とする。
16 type		○	-	○	1	任意	100	-	ISSN ISBN 等 ※詳細は「別紙3コード一覧表」を参照	ジャーナルIDタイプ
17 issn_type		※4	-	※4	0-1	任意	100	-	print online issn-1	ISSNタイプ
18 journal_title_name_list		○	-	○	1	-	-	-	複数のジャーナル名を表す要素	
19 journal_title_name		○	-	○※7	1-N	任意	1200	-	ジャーナル名	ジャーナル名をテキストで記述する。 下記の属性も指定可能。
20 type		○※5	-	○	1	任意	100	-	full abbreviation before after	ジャーナル名タイプ
21 lang		△※6	-	○※7	0-1	任意	100	-	※ISO639-1準拠	ジャーナル名記述言語
22 journal_classification		○	-	○	1	任意	100	-	01:論文 02:記事 等 ※詳細は「別紙3コード一覧表」を参照	ジャーナル区分
23 journal_txt_lang		-	-	-	1	任意	100	-	※ISO639-1準拠	ジャーナル表示言語
24 recorded_volume		-	-	-	0-1	半角英数記号	1000	-	-	ジャーナル収録巻
25 recorded_issue		-	-	-	0-1	半角英数記号	1000	-	-	ジャーナル収録号
26 recorded_year		○	-	○	1	半角数字	500	-	-	ジャーナル収録年
27 publisher_list		○	-	○	1	-	-	-	複数の出版社を表す要素	
28 publisher		○	-	○	1-N	-	-	-	出版者を表す要素	
29 publisher_name		○	-	○※7	1	任意	250	-	出版者名	出版者名をテキストで記述する。
30 lang		△※6	-	○※7	0-1	任意	100	-	※ISO639-1準拠	出版者名記述言語
31 location		-	-	○※7	0-1	任意	100	-	※ISO3166-1の3レターコード準拠	出版地(国名コード)
32 relation_list		-	-	-	0-1	-	-	-	複数の関連するコンテンツを表す要素	
33 related_content		○	-	○	1-N	半角英数記号	300	-	-	関連するコンテンツ
34 type		○	-	○	1	任意	100	-	DOI URL ISSN	タイプ
35 relation		○	-	○	1	任意	300	-	別表: 関連するコンテンツのタイプ参照	関連性
36 journal_deposit_information		-	-	-	0-1	半角英数記号	1000	-	-	ジャーナルデポジット情報
37 content		-	○	○	0-N	-	-	-	アーティクルのDOI登録対象に関するメタデータを表す要素	ここから下の<content>の範囲でジャーナル情報を記述する。
38 sequence		-	○	○	1	半角数字	20	-	アーティクル要素のシーケンス番号	登録または更新するコンテンツ1つずつシーケンス番号を記述する。シーケンス番号の付与に特別なフォーマットはなく、"001" "002" など<content>ごとに番号が一意であれば良い。
39 classification		-	○	○	1	任意	100	-	-	区分
40 type		-	○	○	1	任意	100	-	pub	公開タイプ
41 doi		-	○	○	1	半角英数記号	300	-	-	アーティクルに登録するDOI名
42 url		-	○	○	1	半角英数記号	300	-	-	DOI名のランディングページのURL
43 journal_id_list		-	○※11	○	1	-	-	-	複数のジャーナルIDを表す要素	
44 journal_id		-	○※11	○	1-N	半角英数記号	32	-	-	ジャーナルID
45 type		-	○※11	○	1	任意	100	-	DOI ISSN 等 ※詳細は「別紙3コード一覧表」を参照	ジャーナルIDタイプ
46 issn_type		-	○※11	○	0-1	任意	100	-	print online issn-1	ISSNタイプ
47 journal_name		-	-	-	0-1	任意	1200	-	-	ジャーナル名
48 lang		-	-	-	0-1	任意	100	-	※ISO639-1準拠	ジャーナル名記述言語
49 publisher_list		-	-	-	0-1	-	-	-	複数の出版社を表す要素	
50 publisher		-	-	-	1-N	-	-	-	出版者を表す要素	
51 publisher_name		-	-	-	1	任意	250	-	出版者名	出版者名をテキストで記述する。
52 lang		-	-	-	0-1	任意	100	-	※ISO639-1準拠	出版者名記述言語
53 location		-	-	-	0-1	任意	100	-	※ISO3166-1 alpha-3準拠	出版地(国名コード)
54 title_list		-	○	○	1	-	-	-	複数のタイトルを表す要素	
55 titles		-	○	○	1-N	任意	100	-	-	タイトルを表す要素
56 lang		-	△※8	■	0-1	任意	100	-	※ISO639-1準拠	タイトル記述言語
57 title		-	○	○	1	任意	2000	-	-	タイトル
58 subtitle		-	○	○	0-1	任意	2000	-	-	サブタイトル
59 creator_list		-	○	○	0-1	-	-	-	複数の著者を表す要素	
60 creator		-	○	○	1-N	-	-	-	著者を表す要素	
61 sequence		-	○	○	1	半角数字	6	-	-	著者の順序
62 type		-	○	○	1	任意	100	-	person institute	個人/機関タイプ
63 names		-	○	○	1-N	-	-	-	著者名を記述する要素	著者名(個人)の場合、"person"を指定する。 機関著者グループ著者の場合は、"institute"を指定する。
64 last_name		-	△※8	■	0-1	任意	4000	-	※ISO639-1準拠	著者名(姓)
65 first_name		-	○	○	1	任意	4000	-	-	著者名(名)
66 prefix		-	-	-	0-1	任意	100	-	-	敬称(接辞)
67 suffix		-	-	-	0-1	任意	100	-	-	敬称(接尾辞)
68 affiliation_list		-	○	○	0-1	-	-	-	複数の著者の所属機関を表す要素	
69 affiliation		-	○	○	1-N	-	-	-	著者の所属機関を表す要素	
70 affiliation_name		-	○	○	1	半角数字	5	-	-	所属機関の順序
71 lang		-	△※8	■	0-1	任意	5000	-	-	所属機関名
72 affiliation_identifier		-	△※8	■	0-1	任意	300	-	※ISO639-1準拠	著者の所属機関ID
73 type		-	○	○	0-1	任意	300	-	FundRef GRID ROR 等 ※詳細は「別紙3コード一覧表」を参照	著者の所属機関IDタイプ
74 scheme_uri		-	-	-	0-1	半角英数記号	300	-	-	著者の所属機関スキームURI
75 affiliation_name		-	○	○	1-N	任意	5000	-	-	所属機関名
76 sequence		-	○	○	1	半角数字	5	-	-	所属機関名の順序
77 lang		-	△※8	■	0-1	任意	5000	-	※ISO639-1準拠	所属機関名記述言語
78 researcher_id		-	○	○	0-1	-	-	-	-	著者の研究者IDを表す要素
79 id_code		-	○	○	1-N	任意	300	-	-	研究者IDコード
80 type		-	○	○	1	任意	300	-	-	研究者IDタイプ
81 lang		-	-	-	0-1	任意	300	-	※ISO639-1準拠	研究者ID記述言語
82 volume		-	-	○	0-1	任意	80	-	-	巻
83 issue		-	-	○	0-1	任意	160	-	-	号
84 special_issue		-	※9	※9	0-1	任意	50	-	-	特殊号
85 lang		-	-	-	0-1	任意	100	-	※ISO639-1準拠	特殊号記述言語
86 first_page		-	○	○	1	任意	150	-	-	アーティクルの先頭ページまたは先頭/終了ページを記述する。
87 last_page		-	○	○	1	任意	150	-	-	アーティクルの終了ページを記述する。
88 article_number		-	○	○	1	半角数字	32	-	-	論文番号

別表1-1.3 リクエストメッセージボディ (XML) 【ジャーナルアーティクル・本公開】

Main table with columns: 項目 (Item), 属性 (Attribute), JaLC (Journal ID), Crossref, 繰返 (Repeat), 設定値 (Settings), 内容 (Content), 備考 (Notes). It lists various XML elements like publication\_date, abstract, citation\_list, and their respective constraints and values.

※1 どれか必須
※2 DOIが存在する場合に必須
※3 Crossrefにリクエストする場合は"ISSN"が必須
※4 ジャーナルIDのtype属性に"ISSN"を指定した場合、issn\_type属性でのISSNタイプの指定が必須
※5 正記号は必須
※6 複数言語で設定する場合は必須
※7 lang属性-enのデータが必須 (lang属性-enデータのみCrossrefに送られるため)
※8 APIによるリクエストの場合必須
※9 特記号を設定する場合には、号は設定しない。
※10 どれか必須
※11 記事を紐付けるジャーナルの特定の使用する為、ジャーナルで登録したジャーナルIDを記載する。

凡例
○: 必須
△: 条件付き必須
空白: 任意
■: CrossRef送信 (任意)

テキスト入力における修飾タグ設定の実体参照は以下の通りです。
&amp; アンパサンド
&lt; 小なり記号
&gt; 大なり記号
" 二重引用符
&apos; 単重引用符



別表1-2 リクエスト\_メッセージボディ (XML) 【書籍・報告書】

Table with columns: 項目, 属性, JaLC必須, Crossref必須, 繰返, 文字種, 文字数, 設定値, 規定値, 内容, 備考. It lists various XML elements like root, head, error\_process, result\_method, content\_classification, request\_kind, body, site\_id, content, doi, url, book\_classification, title\_list, creator\_list, affiliation, publication\_date, publisher, institution\_list, contract\_number, fund\_list, award\_number, and multiple\_resolution\_priority.

※1 複数言語で設定する場合は必須
※2 Crossrefにデポジットする際には、lang属性=英語(en)が必須
※3 チャプター単位にDOIを付与する場合には必須
※4 APIによるデポジットの場合に必須
※5 どれか必須

・テキスト入力における修飾タグ設定の実体参照は以下の通りです。
&amp; アンパサンド
&lt; 小なり記号
&gt; 大なり記号
&quot; 二重引用符
&apos; 一重引用符

<凡例>
○: 必須(※)
△: 条件付き必須(※)
空白: 任意

別表1-3 リクエスト\_メッセージボディ (XML) 【研究データ】

項番	項目	属性	繰返	JaLC 必須	DataCite 必須 ※後列参照	設定する値			項目内容	備考	DataCiteマッピング(Ver 4.4)		
						文字種	文字数	規定値			ID※7	DataCite-Property	補足
1	root		1	○	○	-	-	-	ルート(配下にhead要素・body要素を保持する)		-	-	-
2	head		1	※4	※4	-	-	-	APIでXMLファイルにてDOIを登録する際に設定が必要な要素		-	-	-
3	error_process		1	※4	※4	→	→	0: 継続 1: 中止	エラー処理方法	コンテンツ登録時にエラーが発生したとき、後続の処理を継続するかどうかを定めるパラメータ。"0"(継続)または"1"(中止)のいずれかを指定する。	-	-	-
4	result_method		1	※4	※4	→	→	0: 同期 1: 非同期(画面) 2: 非同期(API)	処理結果の通知方法	"0"(同期)を選択すると、登録処理終了後直ちに処理結果をレスポンスする。 "1"(非同期:画面)を選択すると、システムの登録バッチ処理開始時刻まで待機(30分毎)し、登録処理終了後実行ユーザーの利用機関情報に登録されたEメールアドレスにレスポンスを送信する。 "2"(非同期:API)を選択すると、システムの登録バッチ処理開始時刻まで待機(30分毎)して処理される。レスポンスに含まれる<exec_id>(実行ID)を別途照会リクエストに指定し処理状況を確認する。 注: 2はAPIで実行したときのみ有効	-	-	-
5	content_classification		1	※4	※4	→	→	03: 研究データ	コンテンツ区分	リクエストが研究データの場合、"03"(研究データ)を指定する。	-	-	-
6	request_kind		1	※4	※4	→	→	01: 登録/更新	リクエスト種別	リクエストが登録or更新の場合、"01"(登録/更新)を指定する。	-	-	-
7	body		1	○	○	-	-	-	研究データのメタデータ本体を記入する要素		-	-	-
8	site_id		1	○	○	7031	100	-	サイトID(出典)	サイトIDは、JaLCシステム内部で管理しているコンテンツ出典元のIDのことである。ここでは、コンテンツを登録または更新しようとするDOIのプレフィックスに紐づくサイトIDを入力する。 サイトIDが不明な場合は、JaLCシステムにログインし、メニューの「各種管理機能」-「DOIプレフィックス情報」にて、DOIプレフィックスで検索を行い、検索結果の出典元サイトの欄を見て確認することが可能である。	-	-	-
9	content		1-N	○	○	-	-	-	DOI登録対象に関するメタデータを表す要素		-	-	-
10	sequence		1	○	○	半角数字	20	-	研究データ要素のシーケンス番号	登録または更新するコンテンツ1つずつシーケンス番号を記載する。シーケンス番号に特別なフォーマットはなく、"001" "002" など<content>ごとに番号がXMLファイル内で一意であれば良い。	-	-	-
11	doi		1	○	○	半角英数記号	300	-	研究データに登録するDOI名	サフィックス部分に大文字小文字の区別はなくDOI名登録時に大文字に変換されます。	1	identifier	-
12	url		1	○	○	半角英数記号	300	-	DOI名のランディングページのURL		-	-	-
13	title_list		1	○	○	-	-	-	複数のタイトルを表す要素		-	-	-
14	titles		1-N	○	○	-	-	-	タイトルを表す要素		-	-	-
15	lang		0-1	△※1	○※2	→	→	※ISO639-1準拠	タイトルの記述言語	ISO639-1準拠の2文字。例: en, ja など。	-	-	ID 3: titleのlangとして設定される。
16	title		1	○	○	任意	2000	-	タイトル	例: データセット名、ソフトウェア名なども可	3	title	ID 3.a: titleTypeは未設定
17	subtitle		0-1	○	○	任意	2000	-	サブタイトル		3	title	ID 3.a: titleTypeは「Subtitle」を固定で設定
18	subject_list		0-1	○	○	-	-	-	複数のサブジェクトを表す要素		-	-	-
19	subject		1-N	○	○	任意	2000	-	サブジェクト	サブジェクト、キーワード、分類コード、あるいはリソースを記述するキーフレーズ	6	subject	-
20	lang		0-1	△※1	○※2	→	→	※ISO639-1準拠	サブジェクトの記述言語	ISO639-1準拠の2文字。例: en, ja など。	-	-	ID 6: subjectのlangとして設定
21	subject_scheme		0-1	○	○	半角英数記号	1000	-	サブジェクトスキーム	サブジェクトに用いた、分類コード名、あるいは典拠名 例: NDC(日本十進分類法)、NDLSH(国立国会図書館件名目録)	6.a	subjectScheme	-
22	scheme_uri		0-1	○	○	半角英数記号	1000	-	サブジェクトスキームURI	サブジェクトスキームURIを記入する。	6.b	schemeURI	<DataCiteでの記述例> http://id.loc.gov/authorities/subjects http://dewey.info/
23	creator_list		1	○	○	-	-	-	複数の作成者を表す要素		-	-	-
24	creator		1-N	○	○	-	-	-	作成者を表す要素		-	-	-
25	sequence		1	○	○	半角数字	6	-	順序	作成者の順序を指定する数値を記入する。 筆頭者はsequence="1"、以降"2"、"3"、...と入力する。 (注意)筆頭者はsequence="1"とすること。(sequence="1"がない場合は、筆頭者名なしで登録エラーとなる)	-	-	-
26	type		0-1	○	○	person institute	-	-	個人/機関タイプ	個人の場合、"person"(個人)を設定する。機関の場合は、"institute"(機関)を設定する。	2.1.a	nameType	DataCiteの場合、Personal(個人)、Organizational(機関)でデフォットされる。
27	names		1-N	○	○	-	-	-	作成者名を表す要素		-	-	-
28	lang		0-1	△※1	○※2	→	→	※ISO639-1準拠	作成者名の記述言語	ISO639-1準拠の2文字。例: en, ja など。	-	-	ID 2.1: creatorNameのlangとして設定
29	last_name		0-1	○	○	任意	4000	-	作成者(姓)	作成者(姓)を設定する。作成者が機関の場合は設定不要。	2.1 2.3	creatorName familyName	入力がある場合、ID 2.1: creatorNameに以下の通り結合して設定 last_name + " " + first_name
30	first_name		1	○	○	任意	4000	-	作成者(名)	個人の場合、作成者(名)を設定する。機関の場合は、機関名を設定する。	2.1	creatorName givenName	-
31	prefix		0-1	○	○	任意	100	-	敬称(接頭辞)	例: Dr, Mr, Ms	-	-	-
32	suffix		0-1	○	○	任意	100	-	敬称(接尾辞)	例: Jr, MD, PhD	-	-	-
33	affiliations		0-1	○	○	-	-	-	複数の作成者の所属機関を表す要素		-	-	-
34	affiliation		1-N	○	○	-	-	-	作成者の所属機関を表す要素		-	-	-
35	sequence		1	○	○	半角数字	5	-	作成者の所属機関の順序	設定値が項番43と同じ場合は同じ機関として扱う。	-	-	-
36	affiliation_name		1-N	○	○	任意	5000	-	作成者の所属機関名		2.5	affiliation	-
37	lang		0-1	△※1	○※2	→	→	※ISO639-1準拠	作成者の所属機関名の記述言語	ISO639-1準拠の2文字。例: en, ja など。	-	-	-
38	affiliation_identifier		0-N	○	○	半角英数記号	300	-	作成者の所属機関ID	例: https://ror.org/04aj4c181 grid.461819.3	2.5.a	affiliationIdentifier	-
39	type		0-1	○	○	→	→	FundRef GRID ROR 等 ※詳細は「別紙3 コード一覧表」を参照	作成者の所属機関IDタイプ	FundRefは現在改称してOpen Funder Registryとなっている。 GRID = Global Research Identifier Database ISNI = International Standard Name Identifier ROR = Research Organization Registry NID = NISTEP大学・公的機関名辞書の機関ID	2.5.b	affiliationIdentifierScheme	複数の登録がある場合には、※5の優先順位で1件を選択し、以下の変換を行う。 *FundRef→Crossref Funder ID
40	scheme_uri		0-1	○	○	半角英数記号	300	-	作成者の所属機関スキームURI		2.5.c	schemeURI	-
41	affiliation		0-1	○	○	-	-	-	作成者の所属機関を表す要素	下位互換用	-	-	-
42	affiliation_name		1-N	○	○	任意	5000	-	作成者の所属機関名		2.5	affiliation	-
43	sequence		1	○	○	半角数字	5	-	作成者の所属機関の順序	設定値が項番35と同じ場合は同じ機関として扱う。	-	-	-
44	lang		0-1	△※1	○※2	→	→	※ISO639-1準拠	作成者の所属機関名の記述言語	ISO639-1準拠の2文字。例: en, ja など。	-	-	-
45	researcher_id		0-1	○	○	-	-	-	作成者の研究者IDを表す要素		-	-	-
46	id_code		1-N	○	○	任意	300	-	作成者の研究者IDコード	研究者IDコードを、下記の属性で指定するフォーマットに従ってテキストで記入する。またベースURIつきで記入する。 (例)ORCID IDの場合: https://orcid.org/0000-1111-2222-3333	2.4	nameIdentifier	-
47	type		1	○	○	任意	300	-	作成者の研究者IDタイプ	<記述例> "ORCID"(ORCID) "RESEARCHMAP"(researchmap ID) "ERAD"(eRad研究者番号) "JGLOBAL"(J-GLOBAL ID) "NDL"(NDL典拠データID) "KAKENHI"(科研費研究者番号) その他は自由記述。	2.4.a	nameIdentifierScheme	-



別表1-3 リクエスト\_メッセージボディ (XML) 【研究データ】

項番	項目	属性	繰返	JaLC 必須	DataCite 必須 ※後列参照	設定する値			項目内容	備考	DataCiteマッピング(Ver 4.4)		
						文字種	文字数	規定値			ID※7	DataCite-Property	補足
48	publication_date		1	○	○	-	-	-	発行年月日を表す要素				
49	year		1	○	○	半角数字	4	-	発行年 (YYYY) データが公表された、または公表される予定の年。半角数字4桁で記入する。例: 2019 エンバコ期間がある場合はエンバコが終了する年を記入する。 データセットの場合、「出版」とは、特定の日にデータを研究者コミュニティに公開することを意味する。	5	publicationYear	-	
50	month		0-1			半角数字	2	-	発行月 (MM)				
51	day		0-1			半角数字	2	-	発行日 (DD)				
52	publisher		1	○	○	-	-	-	出版者を表す要素				
53	publisher_name		1	○	○	任意	250	-	出版者名	4	publisher		
54	lang		0-1		○※2	-	-	※ISO639-1準拠	出版者名の記述言語				ID 4: publisherのlangとして設定
55	location		0-1			-	-	※ISO3166準拠	出版地 (国名コード)				
56	contributor_list		0-1			-	-	-	複数の寄与者を表す要素				
57	contributor		1-N	○	○	-	-	-	寄与者を表す要素				DataCiteでは8000-10000までサポート可能。
58	sequence		1	○	○	半角数字	6	-	順序				
59	type		0-1			-	-	person institute	個人/機関タイプ	7.a	contributorType		DataCiteの場合、Personal(個人)、Organizational(機関)でデポジットされる。
60	contributor_type		1	○	○	-	-	【別紙1】参照	寄与者タイプ				
61	names		1-N	○	○	-	-	-	寄与者名を記入する要素				
62	lang		0-1	△※1	○※2	-	-	※ISO639-1準拠	寄与者名の記述言語				ID 7.1: contributorNameのlangとして設定
63	last_name		0-1			任意	4000	-	寄与者名(姓)	7.1 7.3	contributorName familyName		入力がある場合、ID 7.1: contributorNameに以下の通り結合して設定 last_name + " " + first_name
64	first_name		1	○	○	任意	4000	-	寄与者名(名)	7.1 7.2	contributorName givenName		
65	prefix		0-1			任意	100	-	敬称(接頭辞)				
66	suffix		0-1			任意	100	-	敬称(接尾辞)				
67	affiliations		0-1			-	-	-	複数の寄与者の所属機関を表す要素				
68	affiliation		1-N	○	○	-	-	-	寄与者の所属機関を表す要素				
69	sequence		1	○	○	半角数字	5	-	寄与者の所属機関の順序				
70	affiliation_name		1-N	○	○	任意	5000	-	寄与者の所属機関名	7.5	affiliation		
71	lang		0-1	△※1	○※2	-	-	※ISO639-1準拠	寄与者の所属機関名の記述言語				
72	affiliation_identifier		0-N		※5	半角英数記号	300	-	寄与者の所属機関ID	7.5.a	affiliationIdentifier		
73	type		0-1			-	-	FundRef GRID ROR 等 ※詳細は「別紙3 コード一覧表」を参照	寄与者の所属機関IDタイプ	7.5.b	affiliationIdentifierScheme		複数の登録がある場合には、※5の優先順位で1件を選択し、以下の変換を行う。 *FundRef→Crossref Funder ID
74	scheme_uri		0-1			半角英数記号	300	-	寄与者の所属機関スキームURI	7.5.c	schemeURI		
75	affiliation		0-1			-	-	-	寄与者の所属機関を表す要素				
76	affiliation_name		1-N	○	○	任意	5000	-	寄与者の所属機関名	7.5	affiliation		
77	sequence		1	○	○	半角数字	5	-	寄与者の所属機関の順序				
78	lang		0-1	△※1	※2	-	-	※ISO639-1準拠	寄与者の所属機関名の記述言語				
79	researcher_id		0-1			-	-	-	寄与者の研究者IDを表す要素				
80	id_code		1-N	○	○	任意	300	-	寄与者の研究者IDコード	7.4	nameIdentifier		
81	type		1	○	○	任意	300	-	寄与者の研究者IDタイプ	7.4.a	nameIdentifierScheme		
82	edition		0-1			-	-	-	版を表す要素				
83	variation		0-1	△※3	△※3	任意	100	-	バリエーション				
84	version		0-1	△※3	△※3	任意	100	-	バージョン	15	version		
85	format_list		0-1			-	-	-	複数のフォーマットを表す要素				
86	format		1-N			半角英数記号	100	-	フォーマット	14	format		
87	relation_list		0-1			-	-	-	複数の関連するコンテンツを表す要素				
88	related_content		1-N	○	○	半角英数記号	300	-	関連するコンテンツ	12	relatedIdentifier		
89	type		1	○	○	-	-	【別紙4】参照	関連するコンテンツのタイプ	12.a	relatedIdentifierType		
90	scheme		0-1			半角英数記号	1000	-	関連するコンテンツのスキーム	12.c	relatedMetadataScheme		
91	scheme_uri		0-1			半角英数記号	1000	-	関連するコンテンツのスキームURI	12.d	schemeURI		
92	scheme_type		0-1			半角英数記号	300	-	関連するコンテンツのスキームの種類	12.e	schemeType		
93	relation		1	○	○	-	-	【別紙5】参照	関連するコンテンツとの関連性	12.b	relationType		
94	alternate_identifier_list		0-1			-	-	-	複数の代替識別子を表す要素				
95	alternate_identifier		1-N			任意	1000	-	代替識別子	11	alternateIdentifier		
96	type		1	○	○	任意	1000	-	代替識別子の種類	11.a	alternateIdentifierType		
97	content_language		0-1			-	-	※ISO639-1準拠	リソースの一次言語	9	language		
98	date_list		0-1			-	-	-	複数の日付を表す要素				
99	date		1-N			半角英数記号	300	-	日付	8	date		
100	type		1	○	○	-	-	【別紙2】参照	日付タイプ	8.a	dateType		
101	resource_type		0-1			任意	1000	-	リソース種別	10	resourceType		入力がない場合は「Dataset」を設定
102	type		1	○	○	-	-	【別紙3】参照	リソースタイプ	10.a	resourceTypeGeneral		入力がない場合は「Dataset」を設定
103	size_list		0-1			-	-	-	複数のサイズを表す要素				
104	size		1-N			半角英数記号	10	-	サイズ	13	size		

別表1-3 リクエスト\_メッセージボディ (XML) 【研究データ】

Table with columns: 項番, 項目, 属性, 繰返, JaLC 必須, DataCite 必須, 設定する値 (文字種, 文字数, 規定値), 項目内容, 備考, DataCiteマッピング (Ver 4.4) (ID, DataCite-Property, 補足). Rows include rights, description, geolocation, fund, and award information.

- ※1 複数言語で設定する場合は必須
※2 DataCiteに送付する際には、英語での記入推奨
※3 いずれか必須
※4 APIによる登録の場合に必須
※5 複数の機関IDがある場合、以下の優先順位で1件のみDataCiteに登録 (1)ROR、(2)GRID、(3)ISNI、(4)FundRef、(5)NID、(6)WIKIDATA、(7)RINGGOLD、(8)Other
※6 1つの助成番号グループに複数記載がある場合、1番目に記載されたデータのみDataCiteに登録される。
※7 以下のサイトにある、DataCite-MetadadataKernel\_v4.4.pdfに記載のIDを利用
⇒https://schema.datacite.org/meta/kernel-4.4/

<凡例> カラム = JaLC と DataCiteに適用
○: 必須 (※)
△: 条件付き必須 (※)
空白: 任意

- 各要素の上位タグ
DataCiteに送付される要素
規定値
属性値

・テキスト入力における修飾タグ設定の実体参照は以下の通りです。
&amp; アンバサンド &
&lt; 小なり記号 <
&gt; 大なり記号 >
&quot; 二重引用符 "
&apos; 一重引用符 '

別表1-4 リクエスト\_メッセージボディ (XML) 【e-learning】

項目	属性	必須	JaLC 繰返	設定値		内容	備考
				文字種	文字数		
1	root	○	1	-	-	ルート(配下にヘッダ要素・ボディ要素を保持する)	
2	head	※3	1	-	-	APIでXMLファイルにてDOI登録の際に設定が必要な要素	
3	error_process	※3	1	→	→	0:継続 1:中止	コンテンツ登録時にエラーが発生したとき、後続の処理を継続するかどうかを定めるパラメータ。"0"(継続)または"1"(中止)のいずれかを指定する。
4	result_method	※3	1	→	→	0:同期 1:非同期(画面) 2:非同期(API)	処理結果の通知方法 "0"(同期)を選択すると、登録処理終了後直ちに処理結果をレスポンスする。 "1"(非同期:画面)を選択すると、システムの登録バッチ処理開始時刻まで待機(30分毎)し、登録処理終了後実行ユーザーの利用機関情報に登録されたメールアドレスにレスポンスを送信する。 "2"(非同期:API)を選択すると、システムの登録バッチ処理開始時刻まで待機(30分毎)して処理される。レスポンスに含まれる<exec_id>実行 IDを別途照会リクエストに指定し処理状況を確認する。 注:2はAPIで実行したときのみ有効
5	content_classification	※3	1	→	→	04:e-learning	コンテンツ区分 リクエストがe-learningの場合は、"04"(e-learning)を指定する。
6	request_kind	※3	1	→	→	01:登録/更新	リクエストが登録または更新の場合は、"01"(登録/更新)を指定する。
7	body	○	1	-	-	-	メタデータ本体を記入する要素
8	site_id	○	1	半角英数字	100	-	サイトID(出典) サイトIDは、JaLCシステム内部で管理しているコンテンツ出典元のIDのことである。ここでは、コンテンツを登録または更新しようとするDOIのプレフィックスに紐づくサイトIDを入力する。 サイトIDが不明な場合は、JaLCシステムにログインし、メニューの「各種管理機能」→「DOIプレフィックス情報」にて、DOIプレフィックスで検索を行い、検索結果の出典元サイトの欄を確認することが可能である。
9	content	○	1-N	-	-	-	DOI登録対象に関するメタデータを表す要素
10	sequence	○	1	半角数字	20	-	シーケンス番号 登録または更新するコンテンツ1つずつシーケンス番号を記載する。 シーケンス番号に特別なフォーマットはなく、"001" "002"など<content>ごとに番号が一意であれば良い。
11	doi	○	1	半角英数字	300	-	DOI ※ JaLC DOIの場合、サフィックスに使用できる文字種は下記。 半角の"a-z", "A-Z", "0-9", "_", "."のみ
12	url	○	1	半角英数字	300	-	URL
13	titles	○	1-N	-	-	-	複数のタイトルを表す要素
14	lang	△※1	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	例:en, ja (2文字固定)
15	series_title	○	0-1	任意	2000	-	シリーズタイトル e-learningのシリーズタイトルを記述する。
16	title	○	0-1	任意	2000	-	タイトル e-learningのタイトルをテキストで記述する。
17	subtitle	○	0-1	任意	2000	-	サブタイトル e-learningのサブタイトルをテキストで記述する。
18	creator_list	○	0-1	-	-	-	複数の著者を表す要素
19	sequence	○	1	半角数字	6	-	著者の順序 著者の順序を指定する数値を記述する。 筆頭著者はsequence="1"、以降"2", "3", ...と入力する。 (注意)筆頭著者はsequence="1"とすること。(sequence="1"がない場合は、筆頭著者名なしでデフォルトエラーとなる)
20	type	○	0-1	→	→	person institute	個人/機関タイプ 一般著者の場合、"person"(個人)を設定する。 機関著者/グループ著者の場合は、"institute"(機関)を設定する。
21	names	○	1-N	-	-	-	著者名を記入する要素
22	lang	△※1	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	例:en, ja (2文字固定)
23	last_name	○	0-1	任意	4000	-	著者名(姓) 著者名(姓)を設定する。
24	first_name	○	0-1	任意	4000	-	著者名(名) <creator type="person">の場合、著者名(名)を設定する。 <creator type="institute">の場合、機関著者名を設定する。
25	prefix	○	0-1	任意	100	-	敬称(挨拶辞) 例:Dr, Mr, Ms
26	suffix	○	0-1	任意	100	-	敬称(挨拶辞) 例:Jr, MD, PhD
27	affiliations	○	0-1	-	-	-	著者の所属機関を表す要素
28	affiliation	○	1	半角数字	5	-	著者の所属機関の順序
29	sequence	○	1	半角数字	5	-	著者の所属機関の順序
30	affiliation_name	○	1-N	任意	5000	-	著者の所属機関名 設定値が項目39と同じ場合は同じ機関として扱う。
31	lang	△※1	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	著者の所属機関名の記述言語 ISO639-1準拠の2文字。例:en, ja など
32	affiliation_identifier	○	0-N	半角英数字	300	-	著者の所属機関ID GRID = Global Research Identifier Database ISNI = International Standard Name Identifier ROR = Research Organization Registry NID = NISTEP大学・公約機関名辞書の機関ID
33	type	○	0-1	→	→	FundRef GRID ROR 等 ※詳細は「別紙3コード一覧表」を参照	著者の所属機関IDタイプ
34	scheme_uri	○	0-1	半角英数字	300	-	著者の所属機関スキームURI
35	affiliation	○	1-N	-	-	-	著者の所属機関要素を表す要素
36	affiliation_name	○	1-N	任意	5000	-	著者の所属機関名 所属機関名をテキストで記述する。 設定値が項目31と同じ場合は同じ機関として扱う。
37	sequence	○	1	半角数字	5	-	著者の所属機関名の順序
38	lang	△※1	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	著者の所属機関名の記述言語 例:en, ja (2文字固定)
39	researcher_id	○	0-1	-	-	-	著者の研究者IDを表す要素
40	id_code	○	1-N	→	→	300	著者の研究者IDコード 研究者IDコードを、下記の属性で指定するフォーマットに従ってテキストで記述する。 またベースURIつきで記述する。 (例)ORCID IDの場合: https://orcid.org/0000-1111-2222-3333
41	type	○	1	→	→	300	著者の研究者IDタイプ <記述例> "ORCID"(ORCID) "RESEARCHMAP"(researchmap ID) "ERAD"(eRad研究者番号) "JGLOBAL"(J-GLOBAL ID) "NDL"(NDL典拠ターID) "KAKENHI"(科研費研究者番号) その他は自由記述。
42	publication_date	○	1	-	-	-	発行年月日を表す要素
43	year	○	1	半角数字	4	-	発行年 発行年を半角数字4桁で記述する。
44	month	○	0-1	半角数字	2	-	発行月 発行月を半角数字2桁で記述する。
45	day	○	0-1	半角数字	2	-	発行日 発行日(日のみで年・月は不要)を半角数字2桁で記述する。
46	publisher	○	1	-	-	-	出版者を表す要素
47	publisher_name	○	1	任意	250	-	出版者名 出版者名をテキストで記述する。
48	lang	△※1	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	出版者記述言語 例:en, ja (2文字固定)
49	location	○	0-1	→	→	※ISO3166-1 alpha-3準拠	出版地(国名コード) 例:JPN, USA, GBR (3文字固定)
50	edition	○	0-1	-	-	-	版を表す要素
51	variation	△※2	0-1	→	→	100	バリエーション 出版過程(出版版、著者版等)
52	version	△※2	0-1	→	→	100	バージョン 1.0, 2.0等
53	format	△※2	0-1	半角英数字	100	-	フォーマット ファイル拡張子やMIMEタイプ等を記述
54	relation_list	○	0-1	-	-	-	複数の関連するコンテンツを表す要素
55	related_content	○	1-N	半角英数字	300	-	関連するコンテンツを表す要素 関連するコンテンツのDOIまたはURLを記述する。 左記の属性値を記述する。
56	type	○	1	→	→	DOI URL ISBN	関連するコンテンツのタイプ
57	relation	○	1	→	→	300	別表「関連するコンテンツのタイプ参照」 関連性
58	alternate_identifier	○	0-1	任意	1000	-	代替識別子 代替識別子を下記で指定した属性のフォーマットに従ってテキストで記述する。 代替識別子のタイプを指定する。自由記述。
59	type	○	1	任意	1000	-	代替識別子の種類
60	content_language	○	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	本文言語 例:en, ja (2文字固定)
61	rights	○	0-1	任意	1000	-	権利 e-learningの権利に関する情報をテキストで記述する。
62	uri	○	0-1	半角英数字	1000	-	権利のURI e-learningの権利のURIを記述する。
63	description	○	0-1	→	→	1000	追加情報 追加情報(詳細説明)をテキストで記述する。
64	type	○	1	→	→	→	追加情報のタイプ Abstract(抄録) Methods(方法) SeriesInformation(シリーズ情報) TableOfContents(目次) Other(その他) TechnicalInfo(技術情報)
65	lang	△※1	0-1	→	→	→	追加情報の言語 例:en, ja (2文字固定)
66	keyword_list	○	0-1	-	-	-	複数のキーワードを表す要素
67	keyword	○	1-N	→	→	1000	キーワード アーティクルのキーワードのテキストを記述する。なお、キーワードの順序の属性値<sequence>は必須とする。
68	sequence	○	1	半角数字	5	-	キーワードのシーケンス番号 キーワードのシーケンス番号を記述する。 キーワードごとに番号が一意であれば良い。
69	lang	△※1	0-1	→	→	→	キーワード記述言語 例:en, ja (2文字固定)
70	learning_resource_type	○	0-1	-	-	-	学習資源のタイプ
71	exercise	○	0-1	→	→	→	exercise(エクササイズ) simulation(シミュレーション) questionnaire(質問表) diagram(図表) figure(形状) graph(グラフ) index(索引) slide(スライド) table(テーブル) narrative text(説明文) exam(試験) experiment(実験) problem statement(問題文) self assessment(自己査定) lecture(講義)
72	fund_list	○	0-1	-	-	-	複数の助成機関を表す要素
73	fund	○	1-N	-	-	-	助成機関を表す要素
74	funder_name	○	1	任意	250	-	助成機関名 助成機関名を記述する。
75	lang	△※1	0-1	→	→	→	助成機関名の記述言語 例:en, ja (2文字固定)
76	funder_identifier	○	0-N	半角英数字	300	-	助成機関ID FundRefの場合、https://doi.org/funderNames?mode=listに記載されたDOIとなる。 例: JSTは https://dx.doi.org/10.13039/501100002241
77	type	○	0-1	→	→	→	助成機関IDタイプ The Crossref Funder Registryよりfunder IDを取得した場合に"FundRef"を指定する。 GRID = Global Research Identifier Database ISNI = International Standard Name Identifier ROR = Research Organization Registry NID = NISTEP大学・公約機関名辞書の機関ID
78	award_number_group	○	0-N	-	-	-	助成番号グループ 助成・ファンドには複数タイプの番号(DOI形式の助成番号、それ以外)がつくことがあるため、それらをまとめて「助成番号グループ」として登録する。 例: GBMF3859.01
79	award_number	○	1-N	任意	300	-	助成番号(グラント番号)、ファンド番号
80	type	○	0-1	半角英数字	300	-	助成番号タイプ DOI形式の助成番号の場合にはGRANT_DOIを指定 例: https://doi.org/10.35802/221400
81	award_number	○	0-1	任意	300	-	助成番号(グラント番号)、ファンド番号
82	type	○	0-1	半角英数字	300	-	助成番号タイプ 下位互換用
83	multiple_resolution_priority	○	0-1	半角数字	3	-	下位互換用 登録するコンテンツのマルチプルレゾリューションを許可する場合に、1~999(1が最優先)の数値を指定する。

※1 複数言語で設定する場合は必須  
 ※2 いずれか必須  
 ※3 API処理する場合は必須

・テキスト入力における修飾タグ設定の実体参照は以下の通りです。

&amp;: アンパサンド &  
 &lt;: 小なり記号 <  
 &gt;: 大なり記号 >  
 &quot;: 二重引用符 "  
 &apos;: 単重引用符 '

<凡例>

○: 必須(※)  
 △: 条件付き必須(※)  
 空白: 任意  
 ※ただし、上位タグが任意項目の場合は、上位タグ存在時のみ有効



別表1-5 リクエスト\_メッセージボディ (XML) 【汎用データ】

項番	項目	属性	JALC 必須	繰返	設定値			項目内容	備考	
					文字種	文字数	規定値			
1	root		○	1	-	-	-	ルート(記下にヘッダ要素・ボディ要素を保持する)		
2	head		※3	1	-	-	-	APIでXMLファイルにてDOIを登録する際に設定が必要な要素		
3	error_process		※3	1	→	→	0:継続 1:中止	エラー処理方法	コンテンツ登録時にエラーが発生したとき、後続の処理を継続するかどうかを定めるパラメータ。"0"(継続)または"1"(中止)のいずれかを指定する。	
4	result_method		※3	1	→	→	0:同期 1:非同期(画面) 2:非同期(API)	処理結果の通知方法	"0"(同期)を選択すると、登録処理終了後直ちに処理結果をレスポンスする。 "1"(非同期:画面)を選択すると、システムの登録バッチ処理開始時刻まで待機(30分)し、登録処理終了後実行ユーザーの利用機関情報に登録されたメールアドレスにレスポンスを送信する。 "2"(非同期:API)を選択すると、システムの登録バッチ処理開始時刻まで待機(30分)して処理される。レスポンスに含まれる<exec.id>(実行ID)を別途照会リクエストに指定し処理状況を確認する。 注:2はAPIで実行したときのみ有効	
5	content_classification		※3	1	→	→	99:汎用データ	コンテンツ区分	リクエストが汎用データの場合は、"99"(汎用データ)を指定する。	
6	request_kind		※3	1	→	→	01:登録/更新	リクエスト種別	リクエストが登録または更新の場合は、"01"(登録/更新)を指定する。	
7	body		○	1	-	-	-	汎用データのメタデータ本体を記入する要素		
8	site_id		○	1	半角英数記号	100	-	サイトID(出典)	サイトIDは、JALCシステム内部で管理しているコンテンツ出典元のIDのことである。ここでは、コンテンツを登録または更新しようとするDOIのプレフィックスに紐づくサイトIDを入力する。サイトIDが不明な場合は、JALCシステムにログインし、メニューの「各種管理機能」→「DOIプレフィックス情報」にて、DOIプレフィックスで検索を行い、検索結果の出典元サイトの欄を見て確認することが可能である。	
9	content		○	1-N	-	-	-	DOI登録対象に関するメタデータを表す要素	ここから下の<content>の範囲で汎用データ情報を記述する。	
10	sequence		○	1	半角数字	20	-	シーケンス番号	登録または更新するコンテンツ1つずつシーケンス番号を記載する。 シーケンス番号に特別なフォーマットはなく、"001" "002" など<content>ごとに番号が一意であれば良い。	
11	doi		○	1	半角英数記号	300	-	DOI名	※ JALC DOIの場合、サフィックスに使用できる文字種は下記。 半角の"a-z", "A-Z", "0-9", "-", "_", "/" のみ	
12	url		○	1	半角英数記号	300	-	DOI名のランディングページのURL		
13	title_list		○	1	-	-	-	複数のタイトルを表す要素		
14	titles		○	1-N	-	-	-	タイトルを表す要素		
15	lang	△※1	○	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	タイトルの記述言語	例:en,ja (2文字固定)	
16	title		○	1	任意	2000	-	タイトル	汎用データのタイトルをテキストで記述する。	
17	subtile		○	0-1	任意	2000	-	サブタイトル	汎用データのサブタイトルをテキストで記述する。	
18	creator_list		○	0-1	-	-	-	複数の著者を表す要素		
19	creator		○	1-N	-	-	-	著者を表す要素		
20	sequence		○	1	半角数字	6	-	著者の順序	著者の順序を指定する数値を記述する。 筆頭著者はsequence="1"、以降"2"、"3"、...と入力する。 (注意)筆頭著者はsequence="1"とすること。(sequence="1"がない場合は、筆頭著者名なしでデフォルトエラーとなる)	
21	type		○	0-1	→	→	person institute	個人/機関タイプ	一般著者の場合、"person"(個人)を設定する。 機関著者・グループ著者の場合は、"institute"(機関)を設定する。	
22	names		○	1-N	-	-	-	著者名を記入する要素		
23	lang	△※1	○	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	著者の記述言語	例:en,ja (2文字固定)	
24	last_name		○	0-1	任意	4000	-	著者名(姓)	著者名(姓)を設定する。	
25	first_name		○	1	任意	4000	-	著者名(名)	<creator type=person>の場合、著者名(名)を設定する。 <creator type=institute>の場合、機関著者名を設定する。	
26	prefix		○	0-1	任意	100	-	敬称(接頭辞)	例:Dr, Mr, Ms	
27	suffix		○	0-1	任意	100	-	敬称(接尾辞)	例:Jr, MD, PhD	
28	affiliations		○	0-1	-	-	-	複数の著者の所属機関を表す要素		
29	affiliation		○	1-N	-	-	-	著者の所属機関を表す要素		
30	sequence		○	1	半角数字	5	-	著者の所属機関の順序	設定値が項番38と同じ場合は同じ機関として扱う。	
31	affiliation_name		○	1-N	任意	5000	-	著者の所属機関名	所属機関名をテキストで記述する。	
32	lang	△※1	○	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	著者の所属機関名の記述言語	ISO639-1準拠の2文字。例:en,ja など。	
33	affiliation_identifier		○	0-N	半角英数記号	300	-	著者の所属機関ID		
34	type		○	0-1	→	→	FundRef GRID ROR 等 ※詳細は「別紙3 コード一覧表」を参照	著者の所属機関IDタイプ	GRID = Global Research Identifier Database ISNI = International Standard Name Identifier ROR = Research Organization Registry NID = NISTEP大学・公的機関名辞書の機関ID	
35	scheme_uri		○	0-1	半角英数記号	300	-	著者の所属機関スキームURI		
36	affiliation_name		○	1-N	任意	5000	-	著者の所属機関要素を表す要素	下位互換用	
37	sequence		○	1	半角数字	5	-	著者の所属機関の順序	設定値が項番30と同じ場合は同じ機関として扱う。	
38	lang	△※1	○	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	著者の所属機関名の記述言語	例:en,ja (2文字固定)	
39	researcher_id		○	0-1	-	-	-	著者の研究者IDを表す要素		
40	id_code		○	1-N	任意	300	-	著者の研究者IDコード	研究者IDコードを、下記の属性で指定するフォーマットに従ってテキストで記述する。 またベースURIつきで記述する。 (例) ORCID IDの場合: https://orcid.org/0000-1111-2222-3333	
41	type		○	1	任意	300	-	著者の研究者IDタイプ	<記述例> "ORCID"(ORCID) "RESEARCHMAP"(researchmap ID) "ERAD"(eRad研究者番号) "JGLOBAL"(J-GLOBAL ID) "NDL"(NDL典拠データID) "KAKENHI"(科研費研究者番号) その他は自由記述。	
42	publication_date		○	1	-	-	-	発行年月日を表す要素		
43	year		○	1	半角数字	4	-	発行年	発行年を半角数字4桁で記述する。	
44	month		○	0-1	半角数字	2	-	発行月	発行月を半角数字2桁で記述する。	
45	day		○	0-1	半角数字	2	-	発行日	発行日(日のみで年・月は不要)を半角数字2桁で記述する。	
46	publisher		○	1	-	-	-	出版者を表す要素		
47	publisher_name		○	1	任意	250	-	出版者名	出版者名をテキストで記述する。	
48	lang		○	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	出版者名記述言語	例:en,ja (2文字固定)	
49	location		○	0-1	→	→	※ISO3166-1 alpha-3準拠	出版地(国名コード)	例:JPN, USA, GBR (3文字固定)	
50	edition		○	0-1	-	-	-	版を表す要素		
51	variation	△※2	○	0-1	任意	100	-	バリエーション	例:出版社、著者最終稿	
52	version	△※2	○	0-1	任意	100	-	バージョン	例:1.0, 2.0等	
53	format	△※2	○	0-1	半角英数記号	100	-	フォーマット	ファイル拡張子(例:PDF, XML)やMIMEタイプ(例:application/pdf)等を記入する。	
54	relation_list		○	0-1	-	-	-	複数の関連するコンテンツを表す要素		
55	related_content		○	1-N	半角英数記号	300	-	関連するコンテンツを表す要素		
56	type		○	1	→	→	DOI URL ISBN	関連するコンテンツのタイプ	左記の属性値を記述する。	
57	relation		○	1	任意	300	-	別表:関連するコンテンツのタイプ参照	関連するコンテンツとの関連性	関連するコンテンツとの関連性を記述する。
58	alternate_identifier		○	0-1	任意	1000	-	代替識別子	代替識別子を下記で指定した属性のフォーマットに従ってテキストで記述する。	
59	type		○	1	任意	1000	-	代替識別子のタイプ	代替識別子のタイプを指定する。自由記述。	
60	content_language		○	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	本文言語	例:en,ja (2文字固定)	
61	fund_list		○	0-1	-	-	-	複数の助成機関を表す要素		
62	fund		○	1-N	-	-	-	助成機関を表す要素		
63	funder_name		○	1	任意	250	-	助成機関名	助成機関名を記述する。	
64	lang		○	0-1	→	→	※ISO639-1準拠	助成機関名の記述言語	例:en,ja (2文字固定)	
65	funder_identifier		○	0-N	半角英数記号	300	-	助成機関ID	FundRefの場合、https://doi.crossref.org/funderNames?mode=listに記載されたDOIとなる。 例:JSTは https://dx.doi.org/10.13039/501100002241	
66	type		○	0-1	→	→	FundRef GRID ROR 等 ※詳細は「別紙3 コード一覧表」を参照	助成機関IDタイプ	The Crossref Funder Registryよりfunder IDを取得した場合に"FundRef"を指定する。 GRID = Global Research Identifier Database ISNI = International Standard Name Identifier ROR = Research Organization Registry NID = NISTEP大学・公的機関名辞書の機関ID	
67	award_number_group		○	0-N	-	-	-	助成番号グループ	助成・ファンドには複数タイプの番号(DOI形式の助成番号、それ以外)がつかうことがあるため、それらをまとめて「助成番号グループ」として登録する。	
68	award_number		○	1-N	任意	300	-	助成番号(グラント番号)、ファンド番号	例:GBMF3859.01	
69	type		○	0-1	半角英数記号	300	-	助成番号タイプ	DOI形式の助成番号の場合にはGRANT_DOIを指定 例:https://doi.org/10.35802/221400	
70	award_number		○	0-1	任意	300	-	助成番号(グラント番号)、ファンド番号	下位互換用	
71	type		○	0-1	半角英数記号	300	-	助成番号タイプ	下位互換用	
72	multiple_resolution_priority		○	0-1	半角数字	3	-	マルチプル優先度	登録するコンテンツのマルチプルレゾリューションを許可する場合に、1~999(1が最優先)の数値を指定する。	

※1 複数言語で設定する場合は必須  
※2 どれか必須  
※3 APIによるデフォルトの場合に必須

・テキスト入力における修飾タグ設定の実体参照は以下の通りです。

&amp; アンパサンド &  
&lt; 小なり記号 <  
&gt; 大なり記号 >  
&quot; 二重引用符 "  
&apos; 一重引用符 '

<凡例>

○: 必須(※)

△: 条件付き必須(※)

空白: 任意

※ただし、上位タグが任意項目の場合は、上位タグ存在時のみ有効

別表1-6 リクエスト\_メッセージボディ (XML)【削除 (各コンテンツ共通)】

項番	項目	属性	必須	繰返	内容	備考
1	root		○	1	ルート(配下にヘッダ要素・ボディ要素を保持する)	
2	head		○	1	配下にヘッダ要素を保持するエレメント	
3	error_proecess		○	1	エラー処理方法	コンテンツ削除時にエラーが発生したとき、後続の処理を継続するかどうかを定めるパラメータ。“0”(継続)または“1”(中止)のいずれかを指定する。
4	result_method		○	1	結果通知方法	コンテンツ削除処理結果の通知方法。“0”(ブラウザ)を選択すると、ブラウザが「コンテンツ登録中画面」⇒「登録結果画面」と遷移する。 “1”(電子メール)を選択すると、リクエスト送信時に指定したユーザIDに紐づくメールアドレス宛に登録結果を通知する。
5	content_classification		○	1	コンテンツ区分	削除するコンテンツの区分を指定する。
6	request_kind		○	1	リクエスト種別	リクエストが削除の場合は、“03”(削除(ダミー化))を指定する。
7	body		○	1	配下にボディ要素を保持するエレメント	
8	site_id		○	1	サイトID(出典)	サイトIDは、JaLCシステム内部で管理しているコンテンツ出典元のIDのことである。ここでは、コンテンツを登録または更新しようとするDOIのプレフィックスに紐づくサイトIDを入力する。 サイトIDが不明な場合は、JaLCシステムにログインし、メニューの「各種管理機能」⇒「DOIプレフィックス情報」にて、DOIプレフィックスで検索を行い、検索結果の出典元サイトの欄を見て確認することが可能である。
9	content		○	1-N	配下にコンテンツ要素を保持するエレメント	=
10		sequence	○	1	コンテンツ要素のシーケンス番号	登録または更新するコンテンツ1つずつシーケンス番号を記載する。 シーケンス番号に特別なフォーマットはなく、“001”“002”など<content>ごとに番号が一意であれば良い。
11	delete_identifier		○	1	削除識別子	下記の属性の識別子フォーマットに従って識別子を記述する。
12		type	○	1	削除識別子のタイプ	左記のいずれかの属性を指定する。 ただし、コンテンツ区分=02:書籍-99:汎用データの場合はDOIのみ指定可能である。

<凡例>  
 ○：必須 (※)  
 △：条件付き必須 (※)  
 空白：任意  
 ※ただし、上位タグが任意項目の場合は、上位タグ存在時のみ有効

別表1-7 レスポンス\_メッセージボディ (XML)【登録・更新(各コンテンツ共通)】

項番	引数名	パラメータ	必須	繰り返し	内容	備考
1	ルート	root	○	1	ルートエレメント。 配下にヘッダ要素・ボディ要素を保持する。	
2	ヘッダ	head	○	1	配下に共通情報を保持するエレメント。	
3	総件数	totalcnt	○	1	コンテンツの総件数を設定する。	
4	正常件数	okcnt	○	1	正常処理件数を設定する。	非同期処理の場合は"0"設定。 該当なしの場合は"0"設定。
5	エラー件数	ngcnt	○	1	エラーデータ件数を設定する。	非同期処理の場合は"0"設定。 該当なしの場合は"0"設定。
6	エラーコード	errcd	※1,2	0-1	エラーコードを設定する。	*: 認証エラー, #: フォーマットエラー, +: その他
7	エラーメッセージ	errmsg	※1,2	0-1	エラーメッセージを設定する。	複数のメッセージがある場合は「 」を区切り文字とする。
8	実行ID	exec_id		0-1	実行IDを設定する。	リクエスト時に指定された結果通知方法が「2:非同期(API)」の場合のみ設定。照会時に使用する。
9	ボディ	body	※2	0-1	配下に処理結果情報要素を複数(繰り返し)保持するエレメント。	
10	処理結果情報	result	※2	1-N	処理を配下に保持するエレメント。	
11	シーケンス番号	seqno	※2	1	コンテンツのシーケンス番号を設定する。	リクエスト時に指定された記事コンテンツのシーケンス番号。
12	結果ステータス	resultstatus	※2	1	コンテンツ処理結果ステータスを設定する。	1:登録成功, 2:更新成功, 3:削除成功, 4:エラー
13	DOI	doi	※2	0-1	DOIを設定する。	
14	ジャーナルID	journalid		0-1	ジャーナルIDを設定する。	ジャーナル情報登録の場合のみ設定。

※1: 認証エラー、フォーマットエラー時等必須。

※2: エラーコードまたは処理結果情報の何れか必須。



別表1-8 レスポンス\_メッセージボディ (XML) 【照会 (各コンテンツ共通)】

項番	引数名	パラメータ	必須	繰り返し	内容	備考
1	ルート	root	○	1	ルートエレメント。 配下にヘッダ要素・ボディ要素を保持する。	
2	ヘッダ	head	○	1	配下に共通情報を保持するエレメント。	
3	実行ID	exec_id	○	1	実行IDを設定	リクエスト時に指定された実行ID
4	処理ステータス	status	○	1	処理ステータスを設定	ステータス定義 0:未デポジット 1:処理待ち 2:処理済み
5	処理開始年月日	exec_time		0-1	デポジット処理開始年月日をYYYYMMDDHHmmSS形式で設定	処理ステータスが「2:処理済み」の場合のみ出力
6	総件数	totalcnt	○	1	コンテンツの総件数を設定する。	処理ステータスが「2:処理済み」以外の場合は0を設定
7	正常件数	okcnt	○	1	正常処理件数を設定する。	処理ステータスが「2:処理済み」以外の場合は0を設定
8	エラー件数	ngcnt	○	1	エラーデータ件数を設定する。	処理ステータスが「2:処理済み」以外の場合は0を設定
9	エラーコード	errcd	※1,2	0-1	エラーコードを設定する。	*: 認証エラー, #: フォーマットエラー, +: その他
10	エラーメッセージ	errmsg	※1,2	0-1	エラーメッセージを設定する。	複数のメッセージがある場合は「 」を区切り文字とする。
11	ボディ	body	※2	0-1	配下に処理結果情報要素を複数 (繰り返し) 保持するエレメント。	処理ステータスが「2:処理済み」の場合のみ出力
12	処理結果情報	result	※2	1-N	処理を配下に保持するエレメント。	
13	シーケンス番号	seqno	※2	1	コンテンツのシーケンス番号を設定する。	リクエスト時に指定されたコンテンツのシーケンス番号。
14	結果ステータス	resultstatus	※2	1	コンテンツ処理結果ステータスを設定する。	1:登録成功、2:更新成功、4:エラー
15	DOI	doi	※2	0-1	DOIを設定する。	
16	ジャーナルID	journalid		0-1	ジャーナルIDを設定する。	ジャーナル情報登録の場合のみ設定。
17	エラー情報	errinfo		0-N	エラー情報を配下に保持するエレメント	エラー情報がある場合のみ
18	エラーID	id		0-1	エラーIDを設定	
19	エラーメッセージ	message		0-1	エラーメッセージを設定	

※1: 認証エラー、フォーマットエラー時等必須。

※2: エラーコードまたは処理結果情報の何れか必須。

relation type	説明	注	
isDerivedFrom	～に由来している		*1
hasDerivation	～の由来になっている		*1
isReviewOf	～のレビューである		*1
hasReview	～をレビューとして持つ		*1
isCommentOn	～のコメントである		*1
hasComment	～をコメントとして持つ		*1
isReplyTo	～への返答である		*1
hasReply	～を返答として持つ		*1
basedOnData	～のデータに基づいて		*1
isDataBasisFor	～はデータに基づいて		*1
hasRelatedMaterial	～を関連マテリアルとして持つ		*1
isRelatedMaterial	～は関連マテリアルである		*1
isCompiledBy	～によってコンパイルされている	DataCite共通	*1
compiles	～をコンパイルする	DataCite共通	*1
isDocumentedBy	～によって文書化されている	DataCite共通	*1
documents	～を文書化する	DataCite共通	*1
isSupplementTo	～を補足している	DataCite共通	*1
isSupplementedBy	～によって補足されている	DataCite共通	*1
isContinuedBy	～によって継続されている	DataCite共通	*1
continues	～を継続する	DataCite共通	*1
isPublishedIn	～で公開されている	DataCite共通	*1
isPartOf	～の一部である	from Dublin Core	*1
hasPart	～を一部分として持つ	from Dublin Core	*1
references	～を参照している	from Dublin Core	*1
isReferencedBy	～で参照されている	from Dublin Core	*1
isBasedOn	～に基づく	from Dublin Core	*1
isBasisFor	～を根拠とする	from Dublin Core	*1
requires	～を必要としている	from Dublin Core	*1
isRequiredBy	～によって必要とされている	from Dublin Core	*1
isTranslationOf	～の翻訳である		*2
hasTranslation	～を翻訳として持つ		*2
isPreprintOf	～のプレプリントである		*2
hasPreprint	～をプレプリントとして持つ		*2
isManuscriptOf	～の原稿である		*2
hasManuscript	～を原稿として持つ		*2
isExpressionOf	～の表現である		*2
hasExpression	～を表現として持つ		*2
isManifestationOf	～の兆候である		*2
hasManifestation	～を兆候として持つ		*2
isReplacedBy	～によって置き換えられている		*2
replaces	～を置き換えている		*2
isSameAs	～と同じである		*2
isIdenticalTo	～と同一である	DataCite共通	*2
isVariantFormOf	～の異形である	DataCite共通	*2
isOriginalFormOf	～の原形である	DataCite共通	*2
Obsoletes	～を置き換える	DataCite共通	*2
isObsoletedBy	～により置き換えられて	DataCite共通	*2
isVersionOf	～の異版である	from Dublin Core	*2
hasVersion	～は異版である	from Dublin Core	*2
isFormatOf	～の別の記録形式である	from Dublin Core	*2
hasFormat	～は以前から存在していた別の記録形式である	from Dublin Core	*2
fullTextPdf	Type=URLを指定してフルテキストPDFファイルの場所を記載する	類似性チェックサービス向け	

\*1 同じ研究ではないアイテム間の関係を説明するために使用される。

\*2 本質的に同じ研究だが、形式、言語、リビジョンなどが異なる可能性があるアイテム間の関係を定義するために使用される。

Option	Description<説明>	Usage Notes<使用上の注意>	JaLC
ContactPerson 連絡窓口	Person with knowledge of how to access, troubleshoot, or otherwise field issues related to the resource リソースへのアクセス方法、トラブルシューティング、あるいは関連する分野の問題について知識を持つ個人。	May also be "Point of Contact" in organization that controls access to the resource, if that organization is different from Publisher, Distributor, Data Manager ただしその組織が出版者、配布者、データ管理者と異なる場合、リソースへのアクセスを管理する組織内の「窓口」でもよい。	○
DataCollector データコレクター	Person/institution responsible for finding, gathering/collecting data under the guidelines of the author(s) or Principal Investigator (PI) 著者または主任研究員 (PI) の指針に基づいてデータの検索、収集を担当する個人/機関。	May also use when crediting survey conductors, interviewers, event or condition observers, person responsible for monitoring key instrument data. 調査指揮者、インタビュアー、イベントまたはコンディショナー、主要な機器データの監視責任者の認可にも使用される。	○
DataCurator データキュレーター	Person tasked with reviewing, enhancing, cleaning, or standardizing metadata and the associated data submitted for storage, use, and maintenance within a data center or repository. データセンターまたはリポジトリ内での保存、使用、およびメンテナンス用に提出されたメタデータおよび関連データをレビュー、充実、クリーニング、または標準化を担当する個人。	While the "DataManager" is concerned with digital maintenance, the DataCurator's role encompasses quality assurance focused on content and metadata. This includes checking whether the submitted dataset is complete, with all files and components as described by submitter, whether the metadata is standardized to appropriate systems and schema, whether specialized metadata is needed to add value and ensure access across disciplines, and determining how the metadata might map to search engines, database products, and automated feeds. 「データマネージャー」はデジタルメンテナンスに関心を持っている一方、データキュレーターの役割はコンテンツとメタデータに特化した品質保証を含む。これには、提出者によって記述されたすべてのファイルとコンポーネントで提出されたデータセットが完成しているかどうか、メタデータが適切なシステムとスキーマで標準化されているかどうか、価値を高めるために、そして分野を超えたアクセスの確保に特殊なメタデータが必要かどうか、が含まれ、メタデータがどのように検索エンジン、データベース製品、自動フィードへマッピングされるかを決定する。	○
DataManager データマネージャー	Person (or organization with a staff of data managers, such as a data center) responsible for maintaining the finished resource. 完成したリソースの保守を担当する人（またはデータセンターなど複数のデータ管理者を抱える組織）。	The work done by this person or organization ensures that the resource is periodically "refreshed" in terms of software/hardware support, is kept available or is protected from unauthorized access, is stored in accordance with industry standards, and is handled in accordance with the records management requirements applicable to it. この個人または組織によって行われる作業は、ソフトウェア/ハードウェアサポートに関してリソースが定期的に「更新」され、利用可能に保たれるか、または不正アクセスから保護され、業界標準に従って保管され、そして適用可能な記録管理要件に従って処理されることを保証する。	○
Distributor 配布者	Institution tasked with responsibility to generate/disseminate copies of the resource in either electronic or print form. 電子または印刷形式のいずれかでリソースのコピーを作成または配布する責任を負っている機関。	Works stored in more than one archive/repository may credit each as a distributor. 複数のアーカイブ/リポジトリに保管されている成果物は、それぞれが配布者としてクレジットされてもよい。	○
Editor 編集者	A person who oversees the details related to the publication format of the resource. リソースの出版形式に関する詳細を監督する個人。	Note: if the Editor is to be credited in place of multiple creators, the Editor's name may be supplied as Creator, with "(Ed.)" appended to the name. 注：編集者が複数の作成者の代わりにクレジットされる場合は、編集者の名前は、名前に「(Ed.)」を追加して作成者として提供してもよい。	○
HostingInstitution ホスティング機関	Typically, the organisation allowing the resource to be available on the internet through the provision of its hardware/software/operating support. 一般的にはハードウェア/ソフトウェア/運用サポートを提供し、インターネット上でリソースを利用可能にする組織。	May also be used for an organisation that stores the data offline. Often a data centre (if that data centre is not the "publisher" of the resource.) データをオフラインで保存する組織に対して使用してよい。多くの場合、データセンター（そのデータセンターがリソースの「発行元」ではない場合において）。	○
Producer プロデューサー 製作者	Typically a person or organization responsible for the artistry and form of a media product. 一般的には芸術性とメディア製品の形式に責任がある個人または組織。	In the data industry, this may be a company "producing" DVDs that package data for future dissemination by a distributor. 業界では、ディストリビューターによる将来の普及のためにデータをパッケージ化したDVDを「製作」している会社の場合がある。	○
ProjectLeader プロジェクトリーダー	Person officially designated as head of project team or sub-project team instrumental in the work necessary to development of the resource. リソースの開発に必要な作業において、プロジェクトチームまたはサブプロジェクトチームのリーダーとして正式に指名された個人。	The Project Leader is not "removed" from the work that resulted in the resource; he or she remains intimately involved throughout the life of the particular project team. プロジェクトリーダーは、リソースを開発した作業から「解任」されない。特定のプロジェクトチームの存続期間を通して密接的、継続的に関与する。	○
ProjectManager プロジェクトマネージャー	Person officially designated as manager of a project. Project may consist of one or many project teams and sub-teams. 正式にプロジェクトの管理者に指名された個人。プロジェクトは、1つまたはそれ以上のプロジェクトチームとサブチームで構成される場合がある。	The manager of a Project normally has more administrative responsibility than actual work involvement. プロジェクト管理者は、通常、実業者よりも管理責任が大きい。	○
ProjectMember プロジェクトメンバー	Person on the membership list of a designated project/project team. 指定されたプロジェクト/プロジェクトチームのメンバーリストに登録されている個人。	This vocabulary may or may not indicate the quality, quantity, or substance of the person's involvement. 「プロジェクトメンバー」は、その人が関与していることの質、量、または本質を示す場合とそうでない場合がある。	○
RegistrationAgency 登録機関	Institution/organization officially appointed by a Registration Authority to handle specific tasks within a defined area of responsibility 定義された責任範囲内で特定のタスクを処理するために登録認定機関によって正式に任命された機関/組織。	DataCite is a Registration Agency for the DOI Foundation (DF). One of DataCite's tasks is to assign DOI prefixes to the allocating agents who then assign the full, specific character string to data clients, provide metadata back to the DataCite registry, etc. DataCiteは、DOI財団 (DF) の登録機関である。DataCiteのタスクの1つは、エージェントにDOIプレフィックスを割り当て、データクライアントにDOIを設定して、DataCiteレジストリにメタデータを登録することである。	○
RegistrationAuthority 登録認定機関	A standards-setting body from which Registration Agencies obtain official recognition and guidance. 登録機関が公式の承認とガイダンスを取得するための標準設定団体。	The DF serves as the Registration Authority for the International Standards Organization (ISO) in the area/domain of Digital Object Identifiers. DOI財団 (DF) は、デジタルオブジェクト識別子の領域/ドメインにおいて、国際標準化機構 (ISO) の登録認定機関として機能する。	○
RelatedPerson 関係者	A person without a specifically defined role in the development of the resource, but who is someone the author wishes to recognize. リソースの開発において特に定義された役割はないが、著者が評価する個人。	This person could be an author's intellectual mentor, a person providing intellectual leadership in the discipline or subject domain, etc. 著者の知的メンター、学問分野または専門分野で知的リーダーシップを発揮する個人。	○
Researcher 研究者	A person involved in analyzing data or the results of an experiment or formal study. May indicate an intern or assistant to one of the authors who helped with research but who was not so "key" as to be listed as an author. データまたは実験結果の解析または本格的な研究に関与している個人。 研究を手助けしたが著者として挙げられるほど「重要」ではなかったインターンまたは著者の誰かの助手を示す場合がある。	Should be a person, not an institution. Note that a person involved in the gathering of data would fall under the contributorType "DataCollector." The researcher may find additional data online and correlate it to the data collected for the experiment or study, for example. 機関ではなく個人であるべきである。データの収集に携わる人はcontributorType "DataCollector"に分類されることに注意すること。研究者は例えばオンラインで追加のデータを発見し、それを実験または研究のために収集したデータと関連付ける。	○
ResearchGroup 研究グループ	Typically refers to a group of individuals with a lab, department, or division; the group has a particular, defined focus of activity. 一般的に研究室、部門、または課を持つ個人のグループを指す。グループは活動について特定の明確な視点を持つ。	May operate at a narrower level of scope; may or may not hold less administrative responsibility than a project team. より狭義のレベルの範囲で活動する場合がある。プロジェクトチームよりも管理責任が少ない場合がある。	○
RightsHolder 権利者	Person or institution owning or managing property rights, including intellectual property rights over the resource. リソースに対する知的財産権を含む、財産権を所有または管理している個人または機関。		○
Sponsor スポンサー	Person or organization that issued a contract or under the auspices of which a work has been written, printed, published, developed, etc. 契約書を発行した、または著作物の執筆、印刷、出版、開発などを支援している個人または組織。	Includes organizations that provide in-kind support, through donation, provision of people or a facility or instrumentation necessary for the development of the resource, etc. 寄付やリソースなどの開発等に必要な人員、施設、器具類の提供を通じて、現物での支援を提供する組織を含む。	○
Supervisor スーパーバイザー	Designated administrator over one or more groups/teams working to produce a resource or over one or more steps of a development process. リソースを作成するために作業している1つ以上のグループ/チーム、または開発プロセスの1つ以上のステップを担当する指定管理者。		○
WorkPackageLeader ワークパッケージリーダー	A Work Package is a recognized data product, not all of which is included in publication. The package, instead, may include notes, discarded documents, etc. The Work Package Leader is responsible for ensuring the comprehensive contents, versioning, and availability of the Work Package during the development of the resource. ワークパッケージは、認識されたデータ製品であり、そのすべてが出版物に含まれているわけではない。その代わりに、パッケージにはメモ、破棄された文書などが含まれる場合がある。ワークパッケージリーダーは、リソースの開発期間中ワークパッケージの包括的な内容、バージョン管理、および可用性を確保する責任がある。		○
Other その他	Any person or institution making a significant contribution to the development and/or maintenance of the resource, but whose contribution does not "fit" other controlled vocabulary for contributorType. リソースの開発やメンテナンスに多大な貢献をしているが、その貢献が他のcontributorTypeの値に「適合」しない個人または機関。	Could be a photographer, artist, or writer whose contribution helped to publicize the resource (as opposed to creating it), a reviewer of the resource, someone providing administrative services to the author (such as depositing updates into an online repository, analysing usage, etc.), or one of many other roles. その貢献によりリソースを（作成するのではなく）宣伝するのに寄与した写真家、芸術家または作家、リソースのレビュー担当者、著者に管理サービス（オンラインリポジトリへの更新を保存、使用状況の分析など）を提供している個人、またはその他の役割を持つ個人または機関の可能性はある。	○



Option	Description <説明>	Usage Notes <使用上の注意>	JaLC
Accepted 受理日	The date that the publisher accepted the resource into their system. 出版者が自分のシステムにリソースを受理した日付。	To indicate the start of an embargo period, use Submitted or Accepted, as appropriate. エンバゴ期間の開始を示すために、必要に応じて、Submitted(提出日)またはAccepted(受理日)を使用する。	○
Available 利用開始日	The date the resource is made publicly available. May be a range. リソースが公開され利用開始になった日付。日付範囲の場合有り。	To indicate the end of an embargo period, use Accepted. エンバゴ期間の終了を示すために、Accepted(利用開始日)を使用する。	○
Copyrighted 著作権保護日	The specific, documented date at which the resource receives a copyrighted status, if applicable. もし該当する場合は、リソースが著作権で保護されたステータスを与えられた、特定の文書が作成された日付。		○
Collected 収集日	The date or date range in which the resource content was collected. リソースの内容が収集された日付または日付範囲。	To indicate precise or particular timeframes in which research was conducted. 研究が実施された、正確なまたは特定の期間を示すための日付。	○
Created 作成日	The date the resource itself was put together; this could be a date range or a single date for a final component, e.g., the finalised file with all of the data. リソースが1つにまとめられた日付。これは最終コンポーネントの日付範囲もしくは単一日付の可能性もある。 例：データすべてを含む最終ファイル	<b>Recommended for discovery.</b> <b>情報検索サービスで検索されるために推奨。</b>	○
Issued 発行日	The date that the resource is published or distributed e.g. to a data center リソースが公開または配布された日付。例：データセンターで公開された日付。		○
Submitted 提出日	The date the creator submits the resource to the publisher. This could be different from Accepted if the publisher then applies a selection process. 作成者が出版者にリソースを提出した日付。これは、出版者がその後、選択プロセスを適用する場合は、Accepted(受理日)とは異なる可能性がある。	<b>Recommended for discovery.</b> To indicate the start of an embargo period, use Submitted or Accepted, as appropriate. <b>情報検索サービスで検索されるために推奨。</b> エンバゴ期間の開始を示すために、必要に応じて、Submitted(提出日)またはAccepted(受理日)を使用する。	○
Updated 更新日	The date of the last update to the resource, when the resource is being added to. May be a range. リソースが追加されている場合に、リソースが最後に更新された日付。日付範囲の場合有り。		○
Valid 有効日	The date or date range during which the dataset or resource is accurate. データセットまたはリソースが正確である間の日付または日付範囲。		○
Withdrawn 撤回日	The date the resource is removed. リソースが削除された日付		○
Other その他日付			○

Option	Description<説明>	Usage Notes<使用上の注意>	Suggested Dublin Core Mapping<対Dublin Core推薦マッピング>	JaLC
Audiovisual オーディオビジュアル	A series of visual representations imparting an impression of motion when shown in succession. May or may not include sound. 連続して表示されると動きの印象を与える一連の視覚的表現。音声は含まれないこともある。	May be used for films, video, etc. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.17608/K6.AUCKLAND.4620790.V1">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.17608/K6.AUCKLAND.4620790.V1</a> 映画、ビデオなどに使用される場合がある。 ランディングページがあればストリーミングビデオも問題ない。	MovingImage	○
Book 書籍	A medium for recording information in the form of writing or images, typically composed of many pages bound together and protected by a cover 文字や画像などの情報を記録するための媒体で、通常、多くのページが綴じられ、表紙で保護されています。	Example: <resource_type type="Book">Textbook</resource_type>	Text	×
BookChapter 書籍の章	One of the main divisions of a book. 書籍の主要な区分の一つ。	<a href="https://doi.org/10.15122/isbn.978-2-406-09313-8.p.0639">https://doi.org/10.15122/isbn.978-2-406-09313-8.p.0639</a> <a href="https://doi.org/10.17613/m6631d">https://doi.org/10.17613/m6631d</a>	Text	×
Collection コレクション	An aggregation of resources, which may encompass collections of one resourceType as well as those of mixed types. A collection is described as a group; its parts may also be separately described. リソースの集合体で、これには、resourceTypeの単体のコレクションだけでなく混合タイプのコレクションが含まれる場合がある。コレクションはグループとして記述され、構成部分は別々に記述される場合もある。	A collection of samples, or various files making up a report. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.5284/1001038">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.5284/1001038</a> レポートを作成するためのサンプル、または種々の複数ファイルのコレクション。	Collection	○
ComputationalNotebook 計算ノート	A virtual notebook environment used for literate programming リテラシー・プログラミングに使用される仮想ノートブック環境	Example: <resource_type type="ComputationalNotebook">Jupyter</resource_type>	InteractiveResource	×
ConferencePaper 会議論文	Article that is written with the goal of being accepted to a conference 学会での承認を得るために執筆された論文	Example: <resource_type type="ConferencePaper">Experience Report</resource_type>	Text	×
ConferenceProceeding 会議録	Collection of academic papers published in the context of an academic conference 会議で発表された論文の全部または一部を、主に会議終了後に刊行したもので、科学技術分野ではよく参照される資料です。	Example: <resource_type type="ConferenceProceeding">Annual Convention</resource_type>	Text	×
DataPaper データ論文	A factual and objective publication with a focused intent to identify and describe specific data, sets of data, or data collections to facilitate discoverability. 特定のデータ、データセット、またはデータコレクションを識別して説明し、発見しやすくすること目的を絞った、事実に基づいた客観的な出版物。	A data paper describes data provenance and methodologies used in the gathering, processing, organizing, and representing the data. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.15470/5a5kni">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.15470/5a5kni</a> データ論文には、データの由来と、データの収集、処理、整理、表現に使用された方法論が記載されている。	Text	○
Dataset データセット	Data encoded in a defined structure. 定義済み構造にエンコードされたデータ。	Data file or files. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.1594/PANGAEA.804876">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.1594/PANGAEA.804876</a> 単一もしくは複数データファイル。	Dataset	○
Dissertation 論文	A written essay, treatise, or thesis, especially one written by a candidate for the degree of Doctor of Philosophy 書かれたエッセイ、論文、または論文、特に哲学博士の学位の候補者によって書かれたもの。	Example: <resource_type type="Dissertation">PhD thesis</resource_type>		×
Event イベント	A non - persistent, time - based occurrence. 非永続的な、時間ベースでの出来事。	Descriptive information and/or content that is the basis for discovery of the purpose, location, duration, and responsible agents associated with an event such as a webcast or convention. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.7269/P3RN35SZ">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.7269/P3RN35SZ</a> ウェブキャストやコンベンションなどのイベントに関連する目的、場所、期間、そして責任あるエージェントを発見する基礎となる記述的な情報および/またはコンテンツ。	Event	○
Image 画像	A visual representation other than text. テキスト以外の視覚的表現。	Digitized or born digital images, drawings or photographs. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.6083/M4QN65C5">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.6083/M4QN65C5</a> デジタル化された、あるいはもともとデジタルの画像、図、写真。	Image, StillImage	○
InteractiveResource 対話型リソース	A resource requiring interaction from the user to be understood, executed, or experienced ユーザーに理解させたり、実行させたり、経験させたりするための相互作用を要求するリソース。	Training modules, files that require use of a viewer (e.g., Flash), or query/response portals. Ex: <a href="https://data.datacite.org/pplication/vnd.datacite.datacite+xml/10.7269/P3TB14TR">https://data.datacite.org/pplication/vnd.datacite.datacite+xml/10.7269/P3TB14TR</a> トレーニングモジュール、ビューアの使用を必要とするファイル（Flashなど）、またはクエリ/レスポンスポータル。	InteractiveResource	○
Journal 資料	A scholarly publication consisting of articles that is published regularly throughout the year. 年間を通して定期的に発行される記事で構成される学術出版物。	Example: <resource_type type="Journal"></resource_type>	Text	×
JournalArticle 記事	A written composition on a topic of interest, which forms a separate part of a journal. ジャーナルの別の部分を形成する、関心のあるトピックに関する書面による構成。	Example: <resource_type type="JournalArticle"></resource_type>	Text	×
Model モデル	An abstract, conceptual, graphical, mathematical or visualization model that represents empirical objects, phenomena, or physical processes. 経験的なオブジェクト、現象、または物理的プロセスを表す抽象的、概念的、グラフィカル、数学的または視覚的モデル。	Modelled descriptions of, for example, different aspects of languages or a molecular biology reaction chain. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.5285/4D866CD2-C907-4CE2-B070-084CA9779DC2">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.5285/4D866CD2-C907-4CE2-B070-084CA9779DC2</a> 例えば、言語のさまざまな側面や分子生物学的反応連鎖のモデル化された記述。	N/A	○
OutputManagementPlan アウトプット・マネジメント計画	A formal document that outlines how research outputs are to be handled both during a research project and after the project is completed 研究プロジェクト中およびプロジェクト完了後の両方での研究成果の取り扱い方法を説明した正式な文書。	Includes data, software, and materials. Example: <resource_type type="OutputManagementPlan">Data Management Plan</resource_type> <データ、ソフトウェア、および資料が含まれています。>	Text	×
PeerReview 査読	Evaluation of scientific, academic, or professional work by others working in the same field 科学的、学術的、または専門的な仕事について、同じ分野で働く他の人々から評価されること。	<a href="https://doi.org/10.6084/m9.figshare.5742270">https://doi.org/10.6084/m9.figshare.5742270</a> Example: <resource_type type="PeerReview">Scientific Article</resource_type>	Text	×
PhysicalObject 対象物	An inanimate, three - dimensional object or substance. 無生物の3次元オブジェクトまたは物質。	Artifacts, specimens. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.7299/X78052RB">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.7299/X78052RB</a> アーティファクト、標本。	PhysicalObject	○
Preprint プレプリント、予稿論文	A version of a scholarly or scientific paper that precedes formal peer review and publication in a peer-reviewed scholarly or scientific journal 正式な査読を受け、査読付き学術・科学雑誌に掲載される前の学術・科学論文のバージョン。	Example: <resource_type type="Preprint">Research Paper</resource_type>	Text	×
Report レポート	A document that presents information in an organized format for a specific audience and purpose 特定の読者や目的のために、情報を整理した形式で提示する文書。	Example: <resource_type type="Report">Annual Report</resource_type>	Text	×
Service サービス	An organized system of apparatus, appliances, staff, etc., for supplying some function(s) required by end users. エンドユーザーが必要とするいくつかの機能を提供するための装置、機器、スタッフなどの組織化されたシステム。	Data management service, or longterm preservation service. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.21938/3i01ISNUCODNH1ZBCVUWA">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.21938/3i01ISNUCODNH1ZBCVUWA</a> データ管理サービス、または長期保存サービス。	Service	○
Software ソフトウェア	A computer program in source code (text) or compiled form. Use this type for all software components supporting scholarly research. ソースコード（テキスト）またはコンパイルされた形式のコンピュータプログラム。学術研究をサポートするすべてのソフトウェアコンポーネントにこのタイプを使用する。	Software supporting research. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.4225/03/5954F738EE5AA">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.4225/03/5954F738EE5AA</a> 研究をサポートするソフトウェア。	Software	○
Sound 音	A resource primarily intended to be heard. 主に聴かれることを目的としたリソース。	Audio recording. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.7282/T3J67F05">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.7282/T3J67F05</a> 音声録音。	Sound	○
Standard 標準	Something established by authority, custom, or general consent as a model, example, or point of reference 権威、慣習、または一般的な同意によって、モデル、手本、または基準点として確立されたもの。	Example: <resource_type type="Standard">Dublin Core</resource_type>	Text	×
Text テキスト	A resource consisting primarily of words for reading. 読むための言葉で主に構成されるリソース。	Grey literature, lab notes, accompanying materials. Ex: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.5682/9786065914018">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.5682/9786065914018</a> 灰色文献、研究ノート、付属資料。	Text	○
Workflow ワークフロー	A structured series of steps which can be executed to produce a final outcome, allowing users a means to specify and enact their work in a more reproducible manner. 最終的な結果を生成するために実行できる構造化された一連のステップ。これにより、ユーザーは自分の作業をより再現可能な方法で指定して実行することができる。	Computational workflows involving sequential operations made on data by wrapped software and may be specified in a format belonging to a workflow management system, such as Taverna ( <a href="http://www.taverna.org.uk">http://www.taverna.org.uk</a> ). More. ラッパーソフトウェアによってデータに対して行われる順次操作を含む計算ワークフロー。Tavernaなどワークフロー管理システムに属する形式で指定する場合がある。さらに他のソフトウェアもある。	N/A	○
Other その他	If selected, supply a value for ResourceType. 選択した場合は、ResourceTypeに値を提供する。			○

Option	Description<説明>	Usage Notes<使用上の注意>	JaLC
ARK	Archival Resource Key; URL designed to support long-term access to information objects. In general, ARK syntax is of the form (brackets indicate [optional] elements): [http://NMA/ark:/NAAN/Name[Qualifier] アーカイブリソースキー。情報オブジェクトへの長期アクセスをサポートするように設計されたURL。一般に、ARKの構文は次のような形式で、角括弧はオプション要素を表す。 [http://NMA/ark:/NAAN/Name[Qualifier]	<related_content type="ARK" relation="IsCitedBy">ark:/13030/tqb3kh97gh8w </related_content>	○
arXiv	arXiv identifier; arXiv.org is a repository of preprints of scientific papers in the fields of mathematics, physics, astronomy, computer science, quantitative biology, statistics, and quantitative finance. arXivの識別子。arXiv.orgは、数学、物理学、天文学、コンピューターサイエンス、定量生物学、統計学、および数量ファイナンスの分野における科学論文のプレプリントのリポジトリ。	<related_content type="arXiv" relation="IsCitedBy">arXiv:0706.0001</related_content>	○
bibcode	Astrophysics Data System bibliographic codes; a standardized 19 character identifier according to the syntax yyyyjjjjjvvvmppppa. See <a href="http://adsabs.harvard.edu/abs_doc/help_pages/data.html">http://adsabs.harvard.edu/abs_doc/help_pages/data.html</a> 天体物理学データシステムのbibcode。構文yyyyjjjjjvvvmppppaに従って標準化された19文字の識別子。	<related_content type="bibcode" relation="IsCitedBy">2014Wthr...69...72C</related_content> Note: bibcodes can be resolved via <a href="https://ui.adsabs.harvard.edu/">https://ui.adsabs.harvard.edu/</a> 書誌コードの解決は上記URLで可能です。	○
DOI	Digital Object Identifier; a character string used to uniquely identify an object. A DOI name is divided into two parts, a prefix and a suffix, separated by a slash. デジタルオブジェクト識別子。オブジェクトを一意に識別するための文字列。 DOI名は、プレフィックスとサフィックスの2つの部分に分けられ、スラッシュで区切られている。	<related_content type="DOI" relation="IsSupplementTo">10.1016/j.epsl.2011.11.037 </related_content>	○
EAN13	European Article Number, now renamed International Article Number, but retaining the original acronym, is a 13-digit barcoding standard which is a superset of the original 12-digit Universal Product Code (UPC) system. EANコードは、元の12桁のUniversal Product Code (UPC) システムのスーパーセットである13桁のバーコード規格である。現在International Article Numberと改名され、元の頭字語はそのまま使用されている。	<related_content type="EAN13" relation="Cites">9783468111242 </related_content>	○
EISSN	Electronic International Standard Serial Number; ISSN used to identify periodicals in electronic form (eISSN or e-ISSN) 電子版国際標準逐次刊行物番号。電子形式の定期刊行物を識別するために使用されるISSN (eISSNまたはe-ISSN)。	<related_content type="eISSN" relation="Cites">1562 - 6865 </relatedIdentifier>	○
Handle	A handle is an abstract reference to a resource. リソースへの抽象化された参照。	<related_content type="Handle" relation="References">10013/epic.10033 </related_content>	○
IGSN <sup>*1</sup>	International Geo Sample Number; a 9-digit alphanumeric code that uniquely identifies samples from our natural environment and related sampling features. 国際地球科学試料番号。自然環境から採取されたサンプル（例 岩石標本、水サンプル、堆積物コア）、および関連するサンプリング機能（サイト、観測所、層序セクションなど）を一意に識別する9桁の英数字コード。	<related_content type="IGSN" relation="References">IECUR0097 </related_content>	○
ISBN	International Standard Book Number; a unique numeric book identifier. There are 2 formats: a 10-digit ISBN format and a 13-digit ISBN. 国際標準図書番号。固有の数値の書籍識別子。10桁と13桁の2種類のフォーマットがある。	<related_content type="ISBN" relation="IsPartOf">978 - 3 - 905673 - 82 - 1 </related_content>	○
ISSN	International Standard Serial Number; a unique 8-digit number used to identify a print or electronic periodical publication. 国際標準逐次刊行物番号。印刷物または電子定期刊行物の識別に使用される固有の8桁の番号。	<related_content type="ISSN" relation="IsPartOf">0077 - 5606 </related_content>	○
ISTC <sup>*2</sup>	International Standard Text Code; a unique "number" assigned to a textual work. An ISTC consists of 16 numbers and/or letters. 国際標準テキストコード。テキスト形式の作品に割り当てられた固有の「番号」。「作品」とは、従来の印刷書籍、オーディオブック、静的な電子書籍、または強化されたデジタル書籍に登場するコンテンツ、および新聞や雑誌に登場するコンテンツを指す。ISTCは、販売分析システム、小売Webサイト、図書館カタログ、およびその他の書誌システムに「同じコンテンツ」および/または「関連コンテンツ」の出版物を自動的にリンクする方法を提供し、製品の発見と効率を改善する。ISTC番号は、ユーザーによるコンテンツの検索と、出版物の最終的な販売または貸与との間のリンク。ISTCは16個の数字および/または文字で構成。	<related_content type="ISTC" relation="Cites">0A9 2002 12B4A105 7 </related_content>	○
LISSN	The linking ISSN or ISSN-L enables collocation or linking among different media versions of a continuing resource. リンキングISSNまたはISSN-Lは、継続中のリソースの異なる媒体バージョン間での並置またはリンクを可能にする。	<related_content type="LISSN" relation="Cites">1188 - 1534</related_content>	○
LSID <sup>*3</sup>	Life Science Identifiers; a unique identifier for data in the Life Science domain. Format: urn:lsid:authority.namespace:identifier:revision ライフサイエンス識別子。ライフサイエンスドメインのデータの一意な識別子。 すべてのLSIDは、最大5つの部分でコロンの区切りで構成される。ネットワーク識別子 (NID)。発行機関のルートDNS名。発行機関が選択したネームスペース。その名前空間で一意のオブジェクトID。バージョン情報を保存するためのオプションのリビジョンID。	<related_content type="LSID" relation="Cites">urn:lsid:ubio.org:namebank:11815</related_content>	○
PMID	PubMed identifier; a unique number assigned to each PubMed record. PubMed識別子。各PubMedレコードに割り当てられた一意の番号。	<related_content type="PMID" relation="IsReferencedBy">12082125</related_content>	○
PURL <sup>*4</sup>	Persistent Uniform Resource Locator. A PURL has three parts: (1) a protocol, (2) a resolver address, and (3) a name. 恒久統一資源位置指定子。Web上の資源を参照する永続的な位置指定子を提供し、統一資源位置指定子の一貫性を保障する仕組みである。PURLは3つの部分から成る。(1) プロトコル、(2) リゾルバアドレス、(3) 名前。	<related_content type="PURL" relation="Cites">http://purl.oclc.org/foo/bar</related_content>	○
UPC <sup>*5</sup>	Universal Product Code is a barcode symbology used for tracking trade items in stores. Its most common form, the UPC-A, consists of 12 numerical digits. Universal Product Codeは、米国やカナダで使用されている商品コードで店舗で商品を追跡するために使用されるバーコード記号のこと。その最も一般的な形式であるUPC-Aは、12桁の数字で構成される。日本では、JANコード、欧州ではEANコードと呼ばれる。	<related_content type="UPC" relation="Cites">123456789999</related_content>	○
URL	Uniform Resource Locator, also known as web address, is a specific character string that constitutes a reference to a resource. The syntax is: scheme://domain:port/path/query_string#fragment_id 統一資源位置指定子。Webアドレスとも呼ばれ、リソースへの参照を構成する特定の文字列のこと。	<related_content type="URL" relation="IsCitedBy">http://www.heatflow.und.edu/index2.html</related_content>	○
URN	Uniform Resource Name; is a unique and persistent identifier of an electronic document. The syntax is: urn:<NID>:<NSS> The leading urn: sequence is case-insensitive, <NID> is the namespace identifier, <NSS> is the namespace-specific string. 統一資源名。電子文書の一意で永続的な識別子。構文は次のとおり。urn : <NID> : <NSS> 先頭のurn : seの部分は大文字と小文字を区別なし。<NID>はネームスペース識別子、<NSS>はネームスペース固有の文字列。	<related_content type="URN" relation="IsSupplementTo">urn:nbn:de:101:1 - 201102033592</related_content>	○
w3id	Permanent identifier for Web applications. Mostly used to publish vocabularies and ontologies. The letters 'w3' stand for "World Wide Web" Webアプリケーションの恒久的な識別子。主にボキャブラリーやオントロジーを公開するために使用される。w3の文字は "World Wide Web" を意味する。	<related_content type="w3id" relation="IsCitedBy">https://w3id.org/games/spec/coil#Coil_Bomb_Die_Of_Age</related_content>	○

\*1 説明加筆参照リンク <http://www.geosamples.org/igsabout>\*2 説明加筆参照リンク <http://www.istc-international.org/>\*3 説明加筆参照リンク <http://www.lsid.info/>\*4 説明加筆参照リンク [https://ja.wikipedia.org/wiki/Persistent\\_Uniform\\_Resource\\_Locator](https://ja.wikipedia.org/wiki/Persistent_Uniform_Resource_Locator)\*5 説明加筆参照リンク <https://www.keyence.co.jp/ss/products/autoid/codereader/basic-upc.jsp>

Option	Definition<定義>	Example and Usage Notes <例と使用上の注意>	JaLC
IsCitedBy ~に引用されている	indicates that B includes A in a citation AはBの引用文献として含まれることを示す。	Recommended for discovery. <related_content type="DOI" relation="IsCitedBy">10.4232/10.ASEAS-5.2-1</related_content> 情報検索サービスで検索されるために推奨。	○
Cites ~を引用している	indicates that A includes B in a citation Aが引用文献にBを含むことを示す。	Recommended for discovery. <related_content type="ISBN" relation="Cites">0761964312</related_content> 情報検索サービスで検索されるために推奨。	○
IsSupplementTo ~を補足している	indicates that A is a supplement to B AがBの補足であることを示す。	Recommended for discovery. <related_content type="URN" relation="IsSupplementTo">urn:nbn:de:0168-ssoar13172</related_content> 情報検索サービスで検索されるために推奨。	○
IsSupplementedBy ~によって補足されている	indicates that B is a supplement to A BがAの補足であることを示す。	Recommended for discovery. <related_content type="PMID" relation="IsSupplementedBy">16911322/</related_content> 情報検索サービスで検索されるために推奨。	○
IsContinuedBy ~によって継続されている	indicates A is continued by the work B Aは仕事Bによって継続されていることを示す。	<related_content type="URN" relation="IsContinuedBy">urn:nbn:de:bsz:21-opus4967</related_content>	○
Continues ~を継続している	indicates A is a continuation of the work B Aが仕事Bの続きであることを示す。	<related_content type="URN" relation="Continues">urn:nbn:de:bsz:21-opus-4966</related_content>	○
Describes ~を記述する	indicates A describes B AがBを記述していることを示す。	<related_content type="DOI" relation="Describes">10.6084/m9.figshare.c.3288407</related_content>	○
IsDescribedBy ~によって記述される	indicates A is described by B AがBによって記述されることを示す。	<related_content type="DOI" relation="IsDescribedBy">10.1038/sdata.2016.123</related_content>	○
HasMetadata ~のメタデータとして持つ	indicates resource A has additional metadata B リソースAは追加のメタデータとしてBを持つことを示す。	<related_content type="DOI" relation="HasMetadata" scheme="DDI-L" scheme_uri="http://www.ddialliance.org/Specification/DDILifecycle/3.1/XMLSchema/instance.xsd">10.1234/567890</related_content>	○
IsMetadataFor ~のためのメタデータである	indicates additional metadata A for a resource B 追加のメタデータAはリソースBのためのものであることを示す。	<related_content type="DOI" relation="IsMetadataFor" scheme="DDI-L" scheme_uri="http://www.ddialliance.org/Specification/DDILifecycle/3.1/XMLSchema/instance.xsd">10.1234/567891</related_content>	○
HasVersion ~は異なる版である	indicates A has a version (B) Aが(B)とより異なる版を持つことを示す。	The registered resource such as a software package or code repository has a versioned instance (indicates A has the instance B) e.g. it may be used to relate an un-versioned code repository to one of its specific software versions. <related_content type="DOI" relation="HasVersion">10.5281/ZENODO.832053</related_content> ソフトウェアパッケージまたはコードリポジトリのような登録されたリソースは、バージョン管理されたインスタンスを有する (AがインスタンスBを有することを示す)。例えばバージョン管理されていないコードリポジトリをその特定のソフトウェアバージョンの1つに関連付けるために使用される場合がある。	○
IsVersionOf ~の版の一つである	indicates A is a version of B AはBの版の一つであることを示す。	The registered resource is an instance of a target resource (indicates that A is an instance of B) e.g. it may be used to relate a specific version of a software package to its software code repository. <related_content type="DOI" relation="IsVersionOf">10.5281/ZENODO.832054</related_content> 登録されたリソースは、ターゲットリソースのインスタンスである (AがBのインスタンスであることを示す)。例えば特定のバージョンのソフトウェアパッケージをそのソフトウェアコードリポジトリに関連付けるために使用される場合がある。	○
IsNewVersionOf ~の新版である	indicates A is a new edition of B, where the new edition has been modified or updated AはBの新しい版であることを示す。新しい版は修正されたり更新されたりしている。	<related_content type="DOI" relation="IsNewVersionOf">10.5438/0005</related_content>	○
IsPreviousVersionOf ~の旧版である	indicates A is a previous edition of B AがBの前の版であることを示す。	<related_content type="DOI" relation="IsPreviousVersionOf">10.5438/0007</related_content>	○
IsPartOf ~の一部分である	indicates A is a portion of B; may be used for elements of a series AがBの一部であることを示す。シリーズの要素に使用される場合がある。	Primarily this relation is applied to container-contained type relationships. Note: May be used for individual software modules; note that code repository-to-version relationships should be modeled using IsVersionOf and HasVersion. Recommended for discovery. <related_content type="DOI" relation="IsPartOf">10.5281/zenodo.754312</related_content> 主にこの関係はコンテナに含まれるタイプの関係に適用されます。注: 個々のソフトウェアモジュールに使用できる。コードのリポジトリとバージョンの関係は、IsVersionOfとHasVersionを使用してモデル化する必要があることに注意。情報検索サービスで検索されるために推奨。	○
HasPart ~を一部分として持つ	indicates A includes the part B Aが部分Bを含むことを示す。	Primarily this relation is applied to container-contained type relationships. Note: May be used for individual software modules; note that code repository-to-version relationships should be modeled using IsVersionOf and HasVersion Recommended for discovery. <related_content type="URL" relation="HasPart">https://zenodo.org/record/16564/files/dune-stuff-LSSC_15.zip</related_content> 主にこの関係はコンテナに含まれるタイプの関係に適用されます。注: 個々のソフトウェアモジュールに使用できる。コードのリポジトリとバージョンの関係は、IsVersionOfとHasVersionを使用してモデル化する必要があることに注意。情報検索サービスで検索されるために推奨。	○
IsPublishedIn ~で公開されている	indicates A is published inside B, but is independent of other things published inside of B AはBの中で公開され、Bの中で公開されている他のものから独立していることを示す。	<related_content type="ISSN" relation="IsPublishedIn">2213-1337</related_content>	○
IsReferencedBy ~で参照されている	indicates A is used as a source of information by B AがBによって情報源として使用されることを示す。	<related_content type="URL" relation="IsReferencedBy">http://www.testpubl.de</related_content>	○
References ~を参照している	indicates B is used as a source of information for A BがAの情報源として使用されていることを示す。	<related_content type="URN" relation="References">urn:nbn:de:bsz:21-opus963</related_content>	○
IsDocumentedBy ~によって文書化されている	indicates B is documentation about/explaining A e.g. points to software documentation. BがAに関する文書化/説明であることを示す。例えばソフトウェア文書を指す。	<related_content type="URL" relation="IsDocumentedBy">http://tobias-lib.uniteuebingen.de/volltexte/2000/96/</related_content>	○
Documents ~を文書化している	indicates A is documentation about/explaining B e.g. points to software documentation. AがBに関する文書化/説明であることを示す。例えばソフトウェア文書を指す。	<related_content type="DOI" relation="Documents">10.1234/7836</related_content>	○
IsCompiledBy ~によってコンパイルされている	indicates B is used to compile or create A BがAのコンパイルまたは作成に使用されることを示す。	<related_content type="URL" relation="IsCompiledBy">http://dnb.info/gnd/4513749-3</related_content>	○
Compiles ~をコンパイルしている	indicates B is the result of a compile or creation event using A BがAを使用したコンパイルまたは作成イベントの結果であることを示す。	<related_content type="URN" relation="Compiles">urn:nbn:de:bsz:21-opus-963</related_content>	○
IsVariantFormOf ~の異なる形式である	indicates A is a variant or different form of B AがBの変型または異なる形式であることを示す。	<related_content type="DOI" relation="IsVariantFormOf">10.1234/8675</related_content> Use for a different form of one thing. May be used for different software operating systems or compiler formats, for example. あることの異なる形式に使用する。例えば、異なるソフトウェアオペレーティングシステムやコンパイラ形式に使用される場合がある。	○
IsOriginalFormOf ~のオリジナルの形式である	indicates A is the original form of B AがBのオリジナルの形式であることを示す。	<related_content type="DOI" relation="IsOriginalFormOf">10.1234/9035</related_content> May be used for different software operating systems or compiler formats, for example. 例えば、異なるソフトウェアオペレーティングシステムやコンパイラ形式に使用される場合がある。	○
IsIdenticalTo ~と同一である	indicates that A is identical to B, for use when there is a need to register two separate instances of the same. 同じリソースの2つの別々のインスタンスを登録する必要がある場合に使用するために、AはBと同一であることを示す。	<related_content type="URL" relation="IsIdenticalTo">http://oac.cdlib.org/findaid/ark:/13030/c8r78fzq</related_content> IsIdenticalTo should be used for a resource that is the same as the registered resource but is saved on another location, maybe another institution. IsIdenticalToは、登録されたリソースと同じであるが、別の機関の場合も含め、別の場所に保存されているリソースに使用されるべきである。	○
IsReviewedBy ~によってレビューされている	indicates that A is reviewed by B AはBによってレビューされていることを示す。	<related_content type="DOI" relation="IsReviewedBy">10.5256/F1000RESEARCH.4288.R4745</related_content>	○
Reviews ~をレビューしている	indicates that A is a review of B AがBのレビューであることを示す。	<related_content type="DOI" relation="Reviews">10.12688/f1000research.4001.1</related_content>	○
IsDerivedFrom ~に由来している	indicates B is a source upon which A is based BがAの基になるソースであることを示す。	<related_content type="DOI" relation="IsDerivedFrom">10.6078/M7DZ067C</related_content> IsDerivedFrom should be used for a resource that is a derivative of an original resource. In this example, the dataset is derived from a larger dataset and data values have been manipulated from their original state. IsDerivedFromは、元リソースの派生物であるリソースに使用されるべきである。この例では、データセットはより大きなデータセットから派生しており、データ値は元の状態から操作されている。	○
IsSourceOf ~の由来になっている	indicates A is a source upon which B is based AがBの基になるソースであることを示す。	<related_content type="URL" relation="IsSourceOf">https://opencontext.org/projects/81204AF8-127C-4686-E980-1202C3A47959</related_content> IsSourceOf is the original resource from which a derivative resource was created. In this example, this is the original dataset without value manipulation, and the source of the derived dataset. IsSourceOfは、派生リソースが作成された元のリソースです。 この例では、これは値操作のない元のデータセットであり、派生データセットのソースである。	○
IsRequiredBy ~にとって必要である	Indicates A is required by B AはBに必要とされることを示す。	<related_content type="DOI" relation="IsRequiredBy">10.1234/8675</related_content> Note: May be used to indicate software dependencies. 注: ソフトウェアの依存関係を示すために使用されることがある。	○
Requires ~を必要とする	Indicates A requires B AはBを必要とすることを示す。	<related_content type="DOI" relation="Requires">10.1234/8675</related_content> Note: May be used to indicate software dependencies. 注: ソフトウェアの依存関係を示すために使用されることがある。	○
Obsoletes ~を置き換える	Indicates A replaces B AによってBが置き換えられたことを示す。	<related_content type="DOI" relation="Obsoletes">10.5438/0007</related_content>	○
IsObsoletedBy ~により置き換えられて	indicates A is replaced by B AはBによって置き換えられたことを示す。	<related_content type="DOI" relation="IsObsoletedBy">10.5438/0005</related_content>	○



Option	Description<説明>	Usage Notes<使用上の注意>	JaLC
Abstract 抄録	A brief description of the resource and the context in which the resource was created. リソースおよびリソースが作成されたコンテキストの概要記述。	<b>Recommended for discovery.</b> Use " " to indicate a line break for improved rendering of multiple paragraphs, but otherwise no html markup. Example: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.1594/PANGAEA.771774">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.1594/PANGAEA.771774</a> <b>情報検索サービスで検索されるために推奨。</b> 複数の段落のレンダリングを改善するために改行を示すには " "を使用すること。それ以外の場合はHTMLマークアップを使用しないこと。	○
Methods 方法	The methodology employed for the study or research. 研究または調査に採用された方法論。	<b>Recommended for discovery.</b> Example: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.6078/D1K01X">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.6078/D1K01X</a> <b>情報検索サービスで検索されるために推奨。</b>	○
SeriesInformation シリーズ情報	Information about a repeating series, such as volume, issue, number. 巻、号(number)、号(issue)など、定期刊行シリーズに関する情報。	For use with grey literature. If providing an ISSN, use property 12 (RelatedIdentifier), relatedIdentifierType=ISSN. For dataset series, use property 12 (RelatedIdentifier) and describe the relationships with isPartOf or HasPart. Example: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.4229/23RDEUPVSEC2008-5CO.8.3">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.4229/23RDEUPVSEC2008-5CO.8.3</a> 灰色文献で使用する。ISSNを提供する場合は、デポジットXMLメタデータ項目リストの項番88の related_content、その配下の項番89のtype = ISSNを使用すること。 データセットシリーズの場合は、デポジットXMLメタデータ項目リストの項番93のrelationを使用して、isPartOfまたはHasPartを用いて関係を記述すること。	○
TableOfContents 目次	A listing of the Table of Contents. 目次のリスト。	Use " " to indicate a line break for improved rendering of multiple paragraphs, but otherwise no html markup. Example: <a href="https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.5678/LCRS/FOR816.CIT.1031">https://data.datacite.org/application/vnd.datacite.datacite+xml/10.5678/LCRS/FOR816.CIT.1031</a> 複数の段落のレンダリングを改善するために改行を示すには " "を使用すること。それ以外の場合はHTMLマークアップを使用しないこと。	○
TechnicalInfo 技術情報	Detailed information that may be associated with design, implementation, operation, use, and/or maintenance of a process or system. プロセスまたはシステムの設計、実装、運用、使用、および/または保守に関連する可能性のある詳細情報。	For software description, this may include the contents of a readme.txt, and necessary environmental information (hardware, operational software, applications/programs with version information, a human-readable synopsis of software purpose) that cannot be described using other properties (e.g. Language (software)). For other uses, this can include specific and detailed information as necessary and appropriate. ソフトウェアの説明の場合、これにはreadme.txtの内容、および他のプロパティ（例：言語（ソフトウェア）など）を使用して説明できない必要な環境情報（ハードウェア、運用ソフトウェア、アプリケーション/プログラムとそのバージョン情報、人間が読めるソフトウェア目的の概要）が含まれる場合がある。 その他の用途の場合、これには必要に応じて特定の詳細情報を含めることができる。	○
Other その他	Other description information that does not fit into an existing category. 既存のカテゴリに収まらないその他の記述情報。	Use for any other description type. その他の記述タイプに使用する。	○